官報　第七千五百六十六號　明治四十一年九月十二日　土曜日　印刷局

○勅令

朕海軍給與令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十一年九月十一日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎
海軍大臣　男爵齋藤實

勅令第二百九號

海軍給與令中左ノ通改正ス

第二條中「後備役軍人」ノ下ニ「軍屬ト稱スルハ文官、同待遇者、雇員、傭人」ヲ加フ

第三十四條第二項中「艦砲射擊優等章」ノ下ニ「又ハ魚形水雷照準手優等章」ヲ加フ

附則

本令ハ明治四十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○條約

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ亞米利加合衆國華盛頓ニ於テ日米兩國全權委員ノ記名調印シタル日米仲裁裁判條約ヲ批准シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十一年九月十一日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎
外務大臣　伯爵小村壽太郎

條約第六號

日本國皇帝陛下及亞米利加合衆國大統領ハ千八百九十九年七月二十九日海牙ニ於テ締結セラレタル國際紛爭平和的處理條約第十九條ニ依リ各締約國ハ仲裁裁判ニ付スルコトヲ得ヘシト思料スル一切ノ問題ヲ該裁判ニ付セムカ爲協定ヲ締結スルノ權利ヲ保留シタルコトニ鑑ミ兩國間ニ仲裁裁判條約ヲ締結スルコトニ決定シ之カ爲ニ日本國皇帝陛下ハ米國駐箚帝國特命全權大使正三位勳一等男爵高平小五郎ヲ亞米利加合衆國大統領ハ合衆國國務大臣、エリヒュー、ルート」ヲ各其ノ全權委員ニ任命セリ因テ各全權委員ハ互ニ其ノ委任狀ヲ示シ其ノ眞好妥當ナルヲ認メ以テ左ノ諸條ヲ協議決定セリ

第一條

法律問題又ハ兩締約國間ニ現存スル條約ノ解釋ニ關シ兩締約國間ニ起生シ外交上ノ手段ニ依リ處理スルコト能ハサル紛議ハ千八百九十九年七月二十九日ノ條約ニ依リ海牙ニ設置セラレタル常設仲裁裁判所ニ付セラルヘキモノトス但シ右等ノ紛議ニシテ兩締約國ノ緊切ナル利益、獨立若ハ名譽ニ關シ又ハ第三國ノ利益ニ關係アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第二條

常設仲裁裁判所ニ訴フル各場合ニ於テ兩締約國ハ必ス先ツ其ノ係爭事件ノ趣旨、仲裁裁判官ノ權限竝仲裁裁判部ノ構成及手續ニ關シ定ムヘキ期限ヲ明瞭ニ確定シタル特別契約ヲ締結スヘキモノトス

該特別契約ハ亞米利加合衆國ニ於テハ大統領ニ於テ上院ノ協贊ヲ經テ之ヲ締結スルモノトス

第 7566 号
本文

右契約ハ交書ノ交換ニ依リ兩國政府ノ確認ヲ經タル場合ニノミ拘束力ヲ有スルモノトス

第三條

本條約ハ批准交換ノ日ヨリ五箇年間效力ヲ有スルモノトス

第四條

本條約ハ兩締約國ニ於テ之ヲ批准シ其ノ批准ハ可成速ニ華盛頓ニ於テ交換スヘシ右證據トシテ各全權委員ハ之ニ記名調印スルモノナリ

明治四十一年五月五日華盛頓ニ於テ本書二通ヲ作ル

高平小五郎印

エリヒュー、ルート印

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐ミタル日本國皇帝（御名）此ノ書ヲ見ル有衆ニ宣示ス

朕明治四十一年五月五日亞米利加合衆國華盛頓ニ於テ帝國全權委員カ亞米利加合衆國全權委員ト共ニ記名調印シタル日米仲裁裁判條約ヲ閲覽點檢シ之ヲ嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百六十八年明治四十一年七月二十日東京宮城ニ於テ親ラ名ヲ畫シ璽ヲ鈐セシム

御名國璽

外務大臣　子爵寺内正毅

○省令

遞信省令第四十二號

明治四十年九月遞信省令第四十三號外國郵便爲替規則中左ノ通改正シ來十月一日ヨリ施行ス

明治四十一年九月十二日　遞信大臣　男爵後藤新平

第五條第一號中羅馬尼ニ振宛ツルモノヽ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

羅馬尼ニ振宛ツルモノ　邦貨二十圓又ハ其ノ端數毎ニ　金十錢

○府令

臺灣總督府令第四十七號

臺灣監獄令施行規則左ノ通相定ム

明治四十一年九月二日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣監獄令施行規則

第一章　總則

第一條　逃亡犯罪人引渡條例ニ依リ拘禁スヘキ者ハ之ヲ拘置監ニ拘禁ス

外國經船乘組員ノ逮捕留置ニ關スル援助法ニ依リ監獄ニ拘禁シタル者ハ刑事被告人ニ準ス

第二條　監獄ノ參觀ハ未成年者ニハ之ヲ許サス

女監ノ參觀ハ男子ニ、男監ノ參觀ハ女子ニハ之ヲ許サス

第三條　監獄ノ參觀ヲ請フ者アルトキハ典獄ハ其ノ氏名、身分、職業、住所、年齢及參觀ノ目的ヲ調査スヘシ

參觀ヲ許シタル者ニハ參觀者心得事項ヲ告知スヘシ

第四條　第二條及第三條第一項ノ規定ハ特ニ臺灣總督ヨリ監獄ノ參觀ヲ許可セラレタル者ニハ之ヲ適用セス

第五條　在監者ニシテ臺灣總督ニ情願ヲ爲サムトスル者アルトキハ其ノ旨趣ヲ記載シタル書面ヲ差出サシムヘシ

情願書ハ本人ヲシテ之ヲ封緘セシメ監獄官吏ハ之ヲ披閲スルコトヲ得ス

情願書ヲ差出シタルトキハ典獄ハ速ニ之ヲ臺灣總督ニ進達スヘシ

第六條　在監者ニシテ巡閲官吏ニ情願ヲ爲サムトスル者アルトキハ其ノ氏名ヲ情願簿ニ記載シ置クヘシ

前項ノ情願ハ書面又ハ口頭ヲ以テ爲スコトヲ得書面ヲ以テ爲ス場合ニハ前條第二項ノ規定ヲ適用ス

第七條　巡閲官吏情願ヲ聽クニハ必要アル場合ヲ除ク外監獄官吏ヲシテ之ニ立會ハシムヘカラス

第八條　巡閲官吏情願ヲ審査シタルトキハ自ラ裁決ヲ爲シ又ハ臺灣總督ノ裁決ヲ乞フコトヲ得

巡閲官吏自ラ裁決ヲ爲シタルトキハ情願簿ニ其ノ要旨ヲ記載スヘシ

第九條　情願ニ對シ裁決アリタルトキハ典獄ハ速ニ之ヲ本人ニ告知スヘシ

第十條　在監者ニシテ監獄ノ處置又ハ一身ノ事情ニ付申立ヲ爲サムコトヲ請フ者アルトキハ典獄ハ之ニ面接スヘシ

前項ノ申立者アルトキハ其ノ氏名ヲ面會簿ニ記載シ置キ面接後本人ニ開示シタル意見ノ要旨ヲ之ニ記入スヘシ

第十一條　本令中別段ノ規定アルモノヲ除ク外懲役囚ニ適用スヘキ規定ハ勞役場留置ノ言渡ヲ受ケタル者ニ之ヲ準用ス

第二章　收監

第十二條　新ニ入監スル者ヲ領收シタルトキハ入監者ノ氏名、領收ノ年月日時及領收官吏ノ氏名ヲ記載シタル領收書ヲ護送者ニ交付スヘシ

第十三條　新ニ入監スル婦女ニ子ノ携帶ヲ許ササル場合ニ於テ相當ノ引取人ナキトキハ其ノ子ヲ監獄所在地ノ廳ニ引渡スヘシ

携帶ヲ許シタル子カ滿一歳ニ達シ又ハ他ニ在監ヲ許スヘカラサル事情アル場合ニ於テ相當ノ引取人ナキトキ亦同シ

第十四條　新ニ入監スル者アルトキハ監獄署員其ノ健康ヲ診査シ之ヲ健康診斷簿ニ記入スヘシ

第十五條　監獄法第十三條ニ依リ入監セシメサル場合ニ於テハ直ニ其ノ旨ヲ入監ヲ指揮シタル官廳及監獄所在地ノ廳ニ通報シ仍其ノ事情ヲ臺灣總督ニ申報スヘシ

第十六條　新ニ入監スル者刑事訴訟法第三百十九條第二項各號ニ該當スル者ナルトキハ監獄署員ノ診斷書ヲ添ヘ直ニ其ノ旨ヲ檢察官ニ通報スヘシ

前項ノ規定ハ在監中ノ者ニ之ヲ準用ス

第十七條　新ニ入監スル者アルトキハ疾病其ノ他已ムコトヲ得サル場合ヲ除ク外入浴ヲ爲サシムヘシ

婦女ノ入浴ニハ女監取締之ニ立會ヒ婦女ノ身體及衣類ノ檢査ハ女監取締之ヲ爲スヘシ

前項ノ規定ハ在監中ノ婦女ノ入浴及身體、衣類ノ檢査ニ之ヲ準用ス

第十八條　入監者ニハ番號ヲ附シ在監中其ノ番號票ヲ上衣ノ襟又ハ胸部ニ附著セシムヘシ但シ本人監外ニ在ル間ハ番號票ヲ除去セシムルコトヲ得

第十九條　典獄ハ在監者ノ遵守スヘキ事項竝刑期ノ起算及終了ノ日ヲ入監者ニ告知スヘシ

在監者遵守事項ハ册子ト爲シ之ヲ監房內ニ備ヘ置クヘシ

第二十條　典獄ハ入監者ノ身上ニ關スル事情ヲ調査シ其ノ結果ヲ身上票ニ記載スヘシ

前項ノ調査ヲ爲スニ付必要アリト認ムルトキハ法院、廳又ハ本人ニ緣故アル者ニ照會ヲ爲スヘシ

第二十一條　典獄ニ於テ必要アリト認ムルトキハ入監者ノ撮影ヲ爲スヘシ在監中ノ者ニ付亦同シ

第二十二條　入監者ノ身分帳、名籍原簿、在監者名簿及放免曆簿ハ收監後三日以內ニ整理スヘシ

第三章　拘禁

第二十三條　刑事被告人ハ成ルヘク之ヲ獨居拘禁ニ付スヘシ

受刑者ニシテ餘罪又ハ刑期限內ノ犯罪ニ因リ審問中ニ在ルトキ亦同シ

第二十四條　受刑者ハ本令ニ於テ特ニ規定アル場合ヲ除ク外左ノ順序ニ從ヒ之ヲ獨居拘禁ニ付スヘシ

一　二十歳未滿ニシテ刑期三分ノ一ヲ經過セサル者

二　六月未滿ノ初犯ニシテ刑期三分ノ一ヲ經過セサル者

三　入監後一月ヲ經過セサル者

獨居監房ニ殘餘アルトキハ前項ニ該當セサル受刑者ト雖之ヲ獨居拘禁ニ付スルコトヲ得

第二十五條　精神又ハ身體ニ害アリト認ムル在監者ハ之ヲ獨居拘禁ニ付スルコトヲ得ス

第二十六條　獨居拘禁ノ期間ハ二年ヲ超ユルコトヲ得ス但シ特ニ繼續ノ必要アル場合ニ於テハ爾後六月毎ニ其ノ期間ヲ更新スルコトヲ妨ケス

十八歳未滿ノ者ハ特ニ必要アリト認メタル場合ヲ除ク外六月以上繼續シテ之ヲ獨居拘禁ニ付スルコトヲ得ス

第二十七條　典獄、監獄署員及教誨師ハ少クモ十日ニ一回其ノ他ノ監獄官吏ハ毎日一回以上獨居拘禁ニ付セラレタル在監者ヲ巡視スヘシ

第二十八條　典獄、監獄署員、教誨師及女監取締ヲ除ク外監獄官吏ハ單獨ニテ獨居拘禁ニ付セラレタル婦女ヲ巡視スルコトヲ得ス夜間獨居監房ニ拘禁セラレタル婦女ヲ巡視ニ付亦同シ

第二十九條　獨居拘禁ニ付セラレタル在監者ヲ巡視シタル監獄官吏ハ其ノ視察シタル事項ヲ典獄ニ報告スヘシ

第三十條　獨居拘禁ノ期間滿了後必要アリト認ムル者ハ之ヲ夜間獨居監房ニ拘禁スヘシ

第三十一條　夜間獨居監房ニ拘禁セラレタル者ニシテ作業ニ就カシメサルトキハ書間ト雖仍在房セシムヘシ

第三十二條　病者又ハ不具者ト健康者トハ之ヲ同一監房ニ拘禁スルコトヲ得ス但シ看護ニ從事スル者ハ此ノ限ニ在ラス

第三十三條　雜居監房ニハ三人以上ヲ拘禁スヘシ但シ療養其ノ他已ムコトヲ得サル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第三十四條　雜居監房、工場、教場及教誨堂ニ於テハ在監者ノ席次ヲ定メ交談ヲ禁止スヘシ

第三十五條　監房ニハ壁ヲ穿クコトヲ得ス但シ拘置監、女監及病監ハ此ノ限ニ在ラス

第三十六條　監房ノ前ニハ小札ヲ掲ケ其ノ上部ニ在房者ノ氏名、年齡、罪質、刑名、刑期、留置期間及犯數其ノ下部ニ番號及入監ノ年月日ヲ記載シ上部ハ之ヲ蔽掩シ置クヘシ

第三十七條　雜居監房ニハ其ノ現在人員ヲ記載シタル小札ヲ掲クヘシ

第四章　戒護

第三十八條　監獄ニ於テハ出入ノ警戒ヲ嚴ニシ必要アリト認ムルトキハ出入者ノ携帶品ヲ檢査スヘシ

開監前閉監後ハ典獄ノ許可アルニアラサレハ監獄官吏以外ノ者ヲ出入セシムルコトヲ得ス

第三十九條　監獄ノ外門、各出入口、監房、工場及現ニ在監者ヲ拘禁スル場所ハ之ヲ閉鎖シ置クヘシ若シ必要ニ因リ一時開放スルトキハ其ノ要所ヲ守衛スヘシ

鑰匙ハ一定ノ監獄官吏之ヲ保管シ必要アル場合ニアラサレハ其ノ授受ヲ爲スコトヲ得ス

第 7566 号

第四十條　監獄官吏ハ典獄ノ命令アルニアラサレハ他ノ監獄官吏ノ立會ナクシテ監房ヲ開扉シ又ハ在監者ヲ出房セシムルコトヲ得ス但シ病監ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス

第四十一條　監獄ノ構内ニ於テハ常ニ視察ノ便ヲ計リ視望ヲ妨ケ其ノ他戒護ノ障礙ト爲ルヘキ物ヲ置クヘカラス

已ムコトヲ得サル場合ニ於テ梯子其ノ他攀越ノ用ニ供シ得ヘキ物ヲ構内ニ置クトキハ之ニ鎖鑰ヲ施スヘシ

第四十二條　典獄ハ監獄官吏ヲシテ少クモ毎日一回監房ノ檢査ヲ爲サシムヘシ

第四十三條　典獄ハ監獄官吏ヲシテ工場又ハ監外ヨリ還房スル在監者ノ身體及衣類ノ檢査ヲ爲サシムヘシ

第四十四條　戒護ノ爲離隔ノ必要アル在監者ハ之ヲ獨居拘禁ニ付スヘシ

第四十五條　拳衣
一　鈦
二　手錠
三　足鎖
四　聯鎖
五　捕繩
六

鈦ヲ使用スルニハ鐵丸ヲ屬シタル鐵索ヲ之ニ貫キ腰間ニ繚帶セシメ繚帶ノ所ニ下鍵ス

聯鎖ヲ使用スルニハ之ヲ腰間ニ繚帶セシメ繚帶ノ所ニ下鍵シ二人毎ニ連絆ス

第四十六條　戒具ハ典獄ノ命令アルニアラサレハ之ヲ使用スルコトヲ得ス

第四十七條　拳衣ハ危險ナル暴行ヲ爲ス懲役囚、鈦及足鎖ハ逃走又ハ暴行ノ虞アル懲役囚、手錠及捕繩ハ暴行、逃走若ハ自殺ノ虞アル在監者又ハ護送中ノ在監者、聯鎖ハ監房外ノ作業ニ就ク懲役囚ニシテ必要アリト認ムル者ニ限リ之ヲ使用スルコトヲ得

拳衣ハ六時間以上、兩脚施鈦ハ六月以上、一脚施鈦ハ一年以上繼續シテ之ヲ使用スルコトヲ得ス

護送中ノ者ニハ拳衣、足鎖及鈦ヲ使用スルコトヲ得ス

第四十八條　監獄官吏在監者ニ對シテ劍又ハ銃ヲ使用シタルトキハ典獄ハ直ニ其ノ旨ヲ臺灣總督ニ申報スヘシ

第四十九條　典獄ハ刑期一年以上ノ懲役囚ニシテ刑期ノ半ヲ經過シタル者ノ中ニ就キ豫メ消防ノ用務ニ就カシムヘキモノヲ指定スルコトヲ得

第五十條　監獄法第二十二條ニ依リ在監者ヲ解放スルトキハ出頭スヘキ期間及場所ヲ告知スヘシ

第五十一條　在監者ヲ他所ニ護送スヘキ場合ニ於テハ監獄醫員ヲシテ之ヲ診斷セシメ健康ニ害アリト認ムルトキハ其ノ護送ヲ停止スヘシ

護送ヲ停止シタルトキハ其ノ旨ヲ關係官廳ニ通報スヘシ

第五十二條　護送中ハ男女ヲ同行セシムヘカラス刑事被告人ニシテ被告事件ノ相關連スルモノ亦同シ

刑事被告人及十八歳未滿ノ者ハ護送ノ際他ノ在監者ト區分スヘシ

第五十三條　在監者逃走シタルトキハ典獄ハ速ニ監獄所在地及其ノ附近竝逃走者ノ立寄ルヘキ見込アル地方ノ廳ニ逃走者ノ人相書ヲ添ヘ逃走ノ事實ヲ通報スヘシ

第五十四條　前條ノ場合ニ於テハ典獄ハ其ノ事實ヲ臺灣總督ニ申報スヘシ逃走者ヲ逮捕シタルトキ亦同シ

逃走者刑事被告人ナルトキハ前項ノ報告ヲ爲ス外逃走及逮捕ノ事實ヲ檢察官ニ通報スヘシ

第五章　作業

第五十五條　在監者ノ作業時間ハ左ノ如シ

一　十二月七時三十分間
二　十一月八時間
三　十月九時間
四　九月九時三十分間
五　八月十時間
六　七月十時三十分間

作業時間ハ地方ノ狀況、監獄ノ構造又ハ作業ノ種類ニ因リ臺灣總督ノ認可ヲ受ケ之ヲ伸縮スルコトヲ得

請求ニ因リ作業ニ就ク者ノ作業時間ハ二時間以内短縮スルコトヲ得

教育、教誨及運動ニ要スル時間ハ之ヲ作業時間ニ通算スルコトヲ得

第五十六條　作業ノ種類ハ臺灣總督ノ認可ヲ受クヘシ

第五十七條　在監者ニ課スル作業ハ其ノ種類及一日ノ科程ヲ指定シ之ヲ本人ニ告知スヘシ

第五十八條　作業科程ハ普通一人ノ仕上高及第五十五條第一項ノ作業時間ヲ標準トシテ等一ニ之ヲ定ムヘシ

仕上高ヲ標準トスルコト能ハサル作業ニ付テハ第五十五條第一項ノ作業時間ヲ以テ作業科程トス

十八歳未滿ノ受刑者、老者、病弱者及不具者ハ前二項ニ依ラス各就業者ニ付相當ノ作業科程ヲ定ムルコトヲ得

第五十九條　作業時間ノ全部ヲ通シテ就業セシムルコト能ハサル作業ハ之ヲ他ノ作業ト併課スルコトヲ得

第六十條　一日ノ作業科程ヲ終了シタル者ト雖作業時間内ハ繼續シテ作業ニ就カシムヘシ

第六十一條　請求ニ因ル就業者ニハ正當ノ事由アルニアラサレハ其ノ作業ノ中止、廢止若ハ變更ヲ許サス

第六十二條　左ノ各號ニ該當スル者ハ之ヲ監外ノ作業ニ就カシムルコトヲ得ス

一　刑事被告人

二　刑期二分ノ一ヲ經過セサル者

前項ノ規定ハ十八歳未滿ノ受刑者ヲ農業ニ就カシムル場合ニハ之ヲ適用セス

第六十三條　典獄ハ監獄官吏ヲシテ毎日一回各就業者ニ就キ作業ノ成績ヲ檢査セシムヘシ

第六十四條　仕上高ハ毎月末日ニ其ノ月分ヲ積算シ一日ノ平均高ト一日ノ科程トヲ對照シ作業科程ノ了否ヲ定ムヘシ

第五十八條第二項ノ作業ニ付テハ一月毎ニ其ノ就業時間ヲ積算シ前項ノ例ニ依リ作業科程ノ了否ヲ定ムヘシ

第六十五條　前條ニ依リ作業科程ノ了否ヲ定メタルトキハ作業賞與金ノ計算ヲ爲スヘシ

第六十六條　左ニ掲クル者ニハ作業賞與金ノ計算ヲ爲サス

一　三十日未滿ノ就業者

二　監獄法第六十條第六號乃至第八號及第十號乃至第十二號ノ懲罰執行中ニ在ル者

前項ノ外釋放ノ日ヨリ起算シ前十日間ノ就業ニ付テ亦賞與金ノ計算ヲ爲サス

第六十七條　作業賞與金計算高ハ各就業者ノ成績ヲ普通ノ傭工錢ニ見積リ行狀、犯數及作業科程ノ了否ヲ斟酌シ左ノ割合ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

一　刑事被告人、拘留囚及禁錮囚ハ見積額ノ十分ノ四乃至十分ノ七

二　懲役囚ハ見積額ノ十分ノ一乃至十分ノ四

第六十八條　監獄法第二十五條第四項ニ依リ作業ニ就キタル者ニハ就業ノ當日ニ限リ前條ニ掲ケタル割合ノ外見積額ノ十分ノ三以内ヲ增加スルコトヲ得

第六十九條　就業者ニハ毎月十五日迄ニ前月分ノ作業賞與金計算高ヲ告知スヘシ

第七十條　作業賞與金ハ就業者釋放ノ際之ヲ給與スヘシ

第七十一條　十圓以上ノ作業賞與金計算高ヲ有スル受刑者其ノ父、母、妻若ハ子ノ扶助、犯罪被害者ニ對スル賠償又ハ書籍ノ購求ヲ爲ス必要アル場合ニ於テハ情狀ニ因リ在監中ト雖作業賞與金計算高ノ三分ノ一ヲ超過セサル金額ヲ給スルコトヲ得

受刑者ノ爲特ニ必要アリト認ムヘキ場合ニ於テハ前項ノ規定ニ依ラス之ニ作業賞與金ヲ給スルコトヲ得

第七十二條　作業賞與金計算高ヲ有スル刑事被告人其ノ父、母、妻又ハ子ノ扶助其ノ他正當ノ費用ヲ要スル場合ニ於テハ情狀ニ因リ在監中ト雖之ニ作業賞與金ヲ給スルコトヲ得

第七十三條　作業賞與金計算高ヲ有スル在監者逃走シタルトキハ其ノ計算高ヲ抹消スヘシ

第七十四條　監獄法第二十一條及第二十八條ニ依リ手當金ヲ給スヘキ情狀アリト認ムルトキハ典獄ハ調査書類ヲ添ヘ其ノ旨ヲ臺灣總督ニ具申スヘシ

第六章　教誨及教育

第七十五條　教誨ハ休業日又ハ日曜日ニ於テ之ヲ爲スヘシ

必要アリト認ムルトキハ前項以外ノ日ニ於テモ教誨ヲ爲スコトヲ得

第七十六條　病監又ハ獨居監房ニ拘禁スル受刑者及刑事被告人ニハ其ノ居所ニ就キ教誨ヲ爲スヘシ

第七十七條　受刑者父母ノ訃ニ接シ就業ヲ免セラレタルトキハ之ヲ獨居拘禁ニ付シ教誨ヲ爲スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ本人ノ希望ニ因リ其ノ亡父母ノ爲讀經ヲ爲サシムルコトヲ得

第七十八條　恩赦、假出獄若ハ假出場ノ申渡ヲ爲ストキハ其ノ式場ニ成ルヘク他ノ受刑者ヲ集メテ教誨ヲ爲スヘシ

第七十九條　受刑者死亡シタルトキハ本人ト緣故アル受刑者ヲ集メ棺前ニ於テ教誨ヲ爲スヘシ

第八十條　監獄法第三十條ニ依リ教育ヲ施スヘキ受刑者ニハ毎日四時間以内其ノ教育ノ程度ニ應シ修身讀書算術、習字其ノ他必要ノ學科ヲ教授スヘシ

第八十一條　文書圖畫ノ閱讀ハ監獄ノ紀律ニ害ナキモノニ限リ之ヲ許ス

新聞紙及時事ノ論說ヲ記載シタルモノハ其ノ閱讀ヲ許サス

第八十二條　雜居拘禁ノ在監者ニハ同時ニ三箇以上ノ文書圖畫ヲ閱讀セシムルコトヲ得ス但シ字書ハ此ノ限ニ在ラス

第八十三條　獨居拘禁ノ在監者ニハ情狀ニ因リ其ノ監房内ニ於テ自辨ニ係ル筆墨紙ノ使用ヲ許スコトヲ得

第七章　給養

第八十四條　在監者ノ使用ニ供スル衣類、臥具及雜具ノ品目ハ左ノ如シ

衣類
一　單衣
二　袷
三　襯衣
四　帶
五　褌（內地人ニ限ル）
六　袴（內地人婦女作業ニ就ク場合ハ前亟トス）

臥具
一　毛布
二　莞莚
三　敷布（病者ニ限ル）
四　枕

第 7566 号

五 蚊蝱

雜具

一 手巾
二 雨具
三 冠物
四 履物
五 櫛
六 髮尾（辮髮用）
七 足布（纏足用）

前項ノ外必要アリト認ムルトキハ臺灣總督ノ認可ヲ受ケ其ノ品目ヲ增加スルコトヲ得

用紙ハ別ニ之ヲ給與シ作業ニ就ク者ニハ別ニ作業衣一組ヲ貸與ス

第八十五條 在監者ノ使用ニ供スル衣類、臥具及雜具ノ數ハ一人ニ付一箇トス但シ莞莚、櫛及蚊蝱ハ數人ニ一箇ヲ毛布ハ一人ニ五枚以內ヲ使用セシムルコトヲ得

前項ノ規定ハ病者ニ對シテハ必要ニ因リ之ヲ增減スルコトヲ得

用紙ノ數量ハ適宜之ヲ定ム

第八十六條 受刑者ニ著用セシムル衣類ハ赭色トス

刑事被告人及勞役場留置ノ言渡ヲ受ケタル者ニ貸與スル衣類ハ淺葱色トス

第八十七條 在監者ノ使用ニ供スル衣類ハ通常服ト就業服トニ別チ總テ筒袖トス

本島人及清國人ノ衣類ハ本島ノ製ニ準シ外國人ノ衣類ハ洋服ノ製ニ準ス

第八十八條 自辨ノ衣類、臥具ハ紀律及衞生ニ害ナキ物ニ限ル其ノ品目及箇數ハ典獄之ヲ定ム

第八十九條 自辨ノ衣類、臥具ヲ監獄ニ於テ補綴又ハ澣濯シタル費用ハ本人ノ負擔トス

第九十條 在監者ニ給與スル糧食ノ種類及分量ハ左ノ如シ

一 飯（下白米八合ノ割 甘藷ニ百匁ノ割）
二 菜

一人一回三合以下
一人一日三錢以下

地方ノ狀況若ハ物價ノ高低ニ因リ又ハ在監者ノ健康保全ノ爲必要アルトキハ臺灣總督ノ認可ヲ受ケ糧食ノ種類ヲ變更スルコトヲ得

作業ノ種類ニ因リ必要アルトキハ臺灣總督ノ認可ヲ受ケ飯ノ分量ヲ增加スルコトヲ得

第九十一條 在監者ニ給與スル飲料ハ白湯トス

第九十二條 在監者ニハ酒類、煙草又ハ阿片ヲ用フルコトヲ許サス

第九十三條 病者ノ糧食及飲料ハ典獄ニ於テ適宜之ヲ定ムルコトヲ得

第九十四條 自辨糧食ノ種類及分量ハ典獄之ヲ定ム

第九十五條 自辨糧食ノ販賣又ハ取扱ヲ爲ス者不正ノ行爲アリト認ムルトキハ典獄ハ其ノ者ノ出入ヲ禁止スヘシ

典獄ハ必要ニ因リ自辨糧食ノ販賣又ハ取扱ヲ爲ス者ヲ指名スルコトヲ得

第九十六條 自辨糧食ハ監獄官吏ノ上監獄醫員之ヲ檢査スヘシ

第八章 衞生及醫療

第九十七條 衣類、臥具及雜具ハ期限ヲ定メ蒸氣其ノ他適當ノ方法ヲ用ヒテ之ヲ清淨ナラシムヘシ

第九十八條 受刑者ノ頭髮ハ少クモ一月毎ニ一回、鬚髯ハ少クモ十日毎ニ一回之ヲ翦剃セシムヘシ但シ特別ノ事情アル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

婦女ノ頭髮ハ必要アル場合ヲ除ク外之ヲ翦剃セシムルコトヲ得ス

第九十九條 在監者ノ入浴度數ハ作業ノ種類及其ノ他ノ事情ヲ斟酌シテ典獄之ヲ定ム但シ五月ヨリ十月マテハ三日毎ニ一回、十一月ヨリ四月マテハ五日毎ニ一回ヲ下ルコトヲ得ス

第百條 在監者ニハ雨天ノ外毎日三十分以內戶外ニ於テ運動ヲ爲サシムヘシ但シ作業ノ種類ニ因リ運動ノ必要ナシト認ムヘキ者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ運動時間ハ獨居拘禁ニ付シタル者ニ限リ一時間迄ニ伸長スルコトヲ得

受刑者ニハ戶外運動トシテ體操ヲ爲サシムルコトヲ得

第百一條 獨居拘禁ニ付シタル在監者ニシテ十八歲未滿ノ者ハ少クモ三十日毎ニ一回其ノ他ノ者ハ少クモ三月毎ニ一回雜居拘禁ニ付シタル受刑者ニシテ刑期一年以上ノ者ハ少クモ六月毎ニ一回監獄醫員ヲシテ其ノ健康ヲ診斷セシメ之ヲ健康診斷簿ニ記入スヘシ

第百二條 十八歲未滿ノ者ハ其ノ他ノ者ト治療ノ時間及病監ニ於ケル居室ヲ異ニスヘシ

第百三條 獨居拘禁ニ付シタル者疾病ニ罹リタルトキハ病監ニ移ス必要アル場合ヲ除ク外其ノ監房ニ於テ治療セシメ病監ニ移シタルトキハ成ルヘク病監內ノ獨居監房ニ拘禁スヘシ

第百四條 傳染病流行ノ兆アルトキハ其ノ豫防ヲ嚴ニシ流行地ヲ發シ又ハ其ノ地方ヲ經過シタル入監者ハ一週日以上他ノ者ト離隔シ其ノ携帶物ニハ消毒ヲ爲スヘシ

第百五條 傳染病豫防ノ爲必要アリト認ムルトキハ在監者ニ種痘又ハ血精注射ヲ施スコトヲ得

第百六條 傳染病流行ノ際ニハ飲食物ノ差入及購求ヲ停止スルコトヲ得

第百七條 在監者傳染病ニ罹リタルトキハ直ニ之ヲ離隔シ嚴ニ消毒ヲ爲シ其ノ狀況ヲ臺灣總督ニ申報スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ監獄所在地ノ廳ニ其ノ事實ヲ通報スヘシ

第百八條 監獄法第四十三條ニ依リ在監者ヲ病院ニ移送スヘキトキハ典獄ハ監獄醫員ノ診斷書及移送スヘキ病院トノ協議書ヲ添ヘ臺灣總督ノ認可ヲ受クヘシ

第百九條 在監者ヲ病院ニ移送シタルトキハ典獄ハ監獄官吏ヲシテ每日其ノ狀況ヲ視察セシムヘシ

第百十條 病院ニ移送シタル者在院ノ必要ナキニ至リタルトキハ典獄ハ速ニ之ヲ還送セシメ臺灣總督ニ其ノ旨ヲ申報スヘシ

第百十一條 治療ノ爲特ニ必要アリト認ムルトキハ典獄ハ監獄醫員ニアラサル醫師ヲシテ治療ヲ補助セシムルコトヲ得

分娩ノ際必要アリト認ムルトキハ典獄ハ產婆ヲ付スルコトヲ得

第百十二條 在監者ノ疾病危篤ナルトキハ其ノ旨ヲ本人ノ家族又ハ親族ニ通知シ刑事被告人ナルトキハ仍檢察官ニ通報スヘシ

第九章 接見及信書

第百十三條 十四歲未滿ノ者ニハ在監者ト接見ヲ爲スコトヲ許サス

第百十四條 接見ノ時間ハ三十分以內トス但シ辯護人トノ接見ハ此ノ限ニ在ラス

第百十五條 接見ハ執務時間內ニアラサレハ之ヲ許サス

第百十六條 接見ノ度數ハ拘留囚ニ付テハ十日每ニ一回禁錮囚ニ付テハ一月每ニ一回懲役囚ニ付テハ二月每ニ一回トス

第百十七條 典獄ニ於テ已ムコトヲ得サル事情アリト認ムルトキハ前四條ノ制限ニ依ラサルコトヲ得

第百十八條 在監者ニ接見セムコトヲ請フ者アルトキハ其ノ氏名、身分、職業、住所、年齡、在監者トノ續柄及面談ノ要旨ヲ聞取ルヘシ

接見ノ許可ヲ與ヘタル者ニハ接見心得事項ヲ告知スヘシ

接見者辯護人ナルトキハ其ノ氏名、職業及住所ノミヲ聞取リ法院ノ允許ヲ得テ辯護人ト爲リタル者ニハ仍其ノ旨ヲ證明セシムヘシ

第百十九條 接見ハ接見室ニ於テ之ヲ爲サシムヘシ

在監者疾病ノ爲接見室ニ行クコト能ハサルトキハ其ノ居所ニ於テ接見セシムルコトヲ得

第百二十條 接見ニハ監獄官吏之ニ立會フヘシ

第百二十一條 外國語ハ典獄ノ許可アルニアラサレハ接見ノ際之ヲ使用スルコトヲ得ス

第百二十二條 接見者面談要旨ニ逸ヒタル談話ヲ爲シ又ハ姿貌其ノ他ノ形狀等ヲ以テ相通スルノ形跡アルトキハ之ヲ停止スヘシ

第百二十三條 受刑者ノ發受スル信書ノ數ハ拘留囚ニ付テハ十日每ニ各一通、禁錮囚ニ付テハ一月每ニ各一通懲役囚ニ付テハ二月每ニ各一通ヲ超ユルコトヲ得ス

典獄ニ於テ已ムコトヲ得サル事情アリト認ムルトキハ前項ノ制限ニ依ラサルコトヲ得

第百二十四條 在監者ノ發受スル信書ハ典獄之ヲ檢閱スヘシ

發信ハ封緘ヲ爲サスシテ之ヲ典獄ニ差出サシメ受信ハ典獄之ヲ開披シ檢印ヲ押捺スヘシ

第百二十五條 外國文ヲ用ヒタル信書ハ檢閱ノ爲在監者ノ費用ヲ以テ之ヲ翻譯セシムルコトヲ得

在監者前項ノ費用ヲ負擔スル資力ナク又ハ其ノ負擔ヲ肯セサルトキハ信書ノ發受ヲ許ササルコトヲ得

第百二十六條 受刑者ノ發送スル信書ハ日曜日、休業日又ハ休憩時ニ於テ之ヲ作成セシムヘシ但シ急速ヲ要スルモノト認ムル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第百二十七條 在監者信書ヲ自書スルコト能ハサルトキハ本人ノ求ニ因リ監獄官吏之ヲ代書スヘシ

第百二十八條 在監者ノ發送スル信書ノ郵便稅ハ自辨トス

法院其ノ他ノ公務所ニ對シ返信ヲ要スル場合ニ於テ郵便稅ヲ自辨スルコト能ハサルトキハ監獄ニ於テ之ヲ支辨スヘシ

書信用紙及封筒ハ監獄ニ於テ之ヲ給與スルコトヲ得

第百二十九條 在監者ニ交付シタル信書及其ノ他ノ文書ハ必要ニ因リ十日以內本人ノ手ニ留置セシムルコトヲ得

第百三十條 信書ノ發送、交付及廢棄ノ年月日竝其ノ要旨ハ之ヲ一定ノ帳簿ニ記載スヘシ

第百三十一條 第百二十三條ニ定メタル度數ニ超エタル信書ニシテ發信ニ係ルモノハ直ニ本人ニ還付シ受信ニ係ルモノハ假リニ身分帳ニ添附シ置キ次ノ期間ニ於テ順次之ヲ本人ニ交付スヘシ

監獄法第四十七條第一項ニ依リ發受ヲ許ササル信書ハ身分帳ニ添附シ置キ廢棄スヘキモノヲ除ク外釋放ノ際之ヲ本人ニ交付スヘシ

第百三十二條 接見ノ立會及信書ノ檢閱ノ際行刑上參考ト爲ルヘキ事項ヲ發見シタルトキハ其ノ要旨ヲ本人ノ身分帳ニ記載スヘシ

第十章 領置

第百三十三條 領置物ハ其ノ品目及數量ヲ領置金品ノ基帳ニ記載シ領置品基帳ニハ典獄之ニ證印スヘシ

第百三十四條 金錢ニアラサル領置物ハ本人ノ請求ニ因リ之ヲ賣却シテ其ノ代金ヲ領置スルコトヲ得

領置ヲ爲サス又ハ領置ヲ解キタル物ニ付本人相當ノ處分ヲ爲ササルトキハ請求ナキトキト雖前項ノ處分ヲ爲スコトヲ得

第百三十五條 在監者ニハ新聞紙、時事ノ論說ヲ記載シタル文書及監獄ノ紀律ヲ害スヘキ物ノ差入ヲ爲スコトヲ得ス

第百三十六條 受刑者ニハ法令其ノ他典獄ニ於テ有益ト認ムル文書、筆墨紙

第 7566 号

印紙、郵便切手、郵便端書、金錢及臺灣總督ニ於テ認可シタル物ヲ除ク外差入ヲ爲スコトヲ得ス但シ自辨ヲ許シタル物ハ此ノ限ニ在ラス

第百三十七條　刑事被告人ニハ前條ニ掲ケタル物ノ外衣類、臥具、飲食物、手巾及履物ニ限リ差入ヲ爲スコトヲ得

第百三十八條　差入ノ衣類、臥具ニ付テハ第八十八條差入ノ飲食物ニ付テハ第九十四條ノ規定ヲ準用ス

第百三十九條　在監者ニ差入ヲ爲サムコトヲ請フ者アルトキハ其ノ氏名、身分、職業及住所ヲ調査スヘシ

第百四十條　在監者ニ宛テ送致シ來リタル物及差入ヲ爲シタル物ハ監獄監吏立會ノ上看守之ヲ檢査スヘシ

飲食物ノ檢査ニハ仍監獄醫員ヲシテ立會ハシムヘシ

第百四十一條　自辨又ハ差入ヲ許シタル物ハ本人ニ交付セサルトキト雖携有物ノ例ニ依リ領置ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ノ規定ハ飲食物ニ付テハ之ヲ適用セス

第百四十二條　沒入又ハ廢棄ノ處分ヲ爲シタルトキハ沒入廢棄簿ニ品目、數量竝處分ヲ爲シタル理由及年月日ヲ記載シ典獄之ニ證印スヘシ

第百四十三條　死亡者ノ遺留物ノ交付ヲ受クヘキ者遠地ニ在ルトキハ請求ニ因リ遺留物ヲ賣却シテ其ノ代金ヲ送付スルコトヲ得但シ遞送費ハ請求者ノ負擔トス

第十一章　賞罰

第百四十四條　賞恤ヲ爲スヘキ者ニハ賞表ヲ付與スヘシ

賞表ハ加ヘテ三箇ヲ超ユルコトヲ得ス

第百四十五條　賞表ハ曲尺長二寸幅一寸ノ白色ノ布ヲ用ヒ上衣ノ左袖肩臂間ノ表面ニ縫著セシムヘシ

第百四十六條　賞恤ハ左ノ如シ

一　第百十六條ニ定メタル接見ノ度數及第百二十三條ニ定メタル信書發受ノ度數ヲ一回宛增加スルコト

二　第六十七條ニ定メタル作業賞與金計算高ノ割合ヲ賞表一箇毎ニ十分ノ一宛增加スルコト

三　賞表ヲ有スル者ニハ一週間ニ一箇毎ニ一回宛菜ヲ增給スルコト但シ其ノ代價ハ一回二錢以下トス

第百四十七條　賞恤ヲ廢止シタル者ニハ賞表ヲ褫奪シ賞恤ヲ停止シタル者ニハ其ノ期間賞表ヲ除去スヘシ

第百四十八條　在監者左ノ各號ニ該當スル行爲アルトキハ五十錢以下ノ賞金ヲ給スルコトヲ得

一　在監者ノ逃走セムトスルヲ密告シタルトキ

二　人命ヲ救護シ又ハ在監者ノ逃走セムトスル者ヲ捕拿シタルトキ

三　天災事變又ハ傳染病流行ノ際監獄ノ用務ニ服シ功勞アリタルトキ

第百四十九條　減食ハ本人ニ給與スル糧食ノ一回ノ分量ヲ二分ノ一乃至三分ノ一ニ減ス

第百五十條　懲罰ノ言渡ハ典獄之ヲ爲スヘシ

第百五十一條　懲罰ハ言渡ノ後直ニ之ヲ執行スヘシ

減食又ハ屏禁ニ處シタル者ニ付テハ監獄醫員ヲシテ診斷セシメ其ノ健康ニ害ナシト認メタルトキニアラサレハ懲罰ヲ執行スルコトヲ得ス

第百五十二條　減食又ハ屏禁ノ執行中ニ在ル者ハ監獄醫員ヲシテ時時其ノ健康ヲ診斷セシムヘシ

第百五十三條　減食又ハ屏禁ノ執行中ニ在ル者ヲ法院ノ呼出ニ因リ出頭セシムルトキハ當日ニ限リ懲罰ノ執行ヲ停止スヘシ

前項ニ掲ケタル者ヲ移監ノ爲他所ニ護送スルトキハ護送ノ前日、當日及護送中懲罰ノ執行ヲ停止スヘシ

停止ノ日數ハ之ヲ處罰期間ニ算入セス

第百五十四條　減食又ハ屏禁ニ處シタル者ハ懲罰ノ執行ヲ終リタル後速ニ監獄醫員ヲシテ其ノ健康ヲ診斷セシムヘシ

第百五十五條　懲罰ニ處シ其ノ執行ヲ終ラサル者ノ移送ヲ受ケタルトキハ收監後三日以內ニ其ノ懲罰ノ執行ヲ開始スヘシ

第百五十六條　在監者護送ノ途中ニ於テ紀律ニ違ヒタルトキハ受領シタル監獄ニ於テ之ヲ懲罰ニ處スルコトヲ得

第百五十七條　在監者ノ賞罰ニ關スル事項ハ身分帳及懲罰簿ニ之ヲ記載スヘシ

第十二章　釋放

第百五十八條　刑期ノ終了ニ因リ釋放セラルヘキ受刑者ハ釋放前三日以內獨居拘禁ニ付シ典獄自ラ釋放後ノ心得ニ付諭告ヲ爲スヘシ

第百五十九條　刑期ノ終了ニ因リ釋放セラルヘキ受刑者ニ付テハ釋放後ノ保護ニ關スル事項ヲ調査スヘシ

第百六十條　釋放セラルヘキ者ニ付典獄ニ於テ必要アリト認メタルトキハ其ノ性稽、行狀及保護ニ關スル意見ヲ本人居住地ノ廳又ハ本人ノ保護ヲ引受クヘキ者ニ通報スヘシ

第百六十一條　釋放セラルヘキ者疾病其ノ他ノ事故ニ因リ步行ニ差支アル場合ニ於テ相當ノ引取人ナキトキハ之ヲ監獄所在地ノ廳ニ引渡スヘシ

第百六十二條　釋放セラルヘキ者衣ヲ有セサルトキハ豫メ本人ノ領置金若ハ作業賞與金又ハ其ノ他ノ方法ヲ以テ之ヲ調達セシメ若調達スルコト能ハサルトキハ監獄ニ於テ之ヲ給與スヘシ

第百六十三條　假出獄ヲ許スヘキ者アリト認ムルトキハ典獄ハ判決書及執行指揮書ノ謄本竝行狀錄及身上調査書類ヲ添ヘ臺灣總督ニ具申スヘシ

第百六十四條　假出獄ヲ許サレタル者ヲ釋放スルトキハ典獄ハ一定ノ式ニ依リ釋放ノ申渡ヲ爲シ且證票ヲ交付スヘシ

第百六十五條　假出獄ニ因リ釋放セラレタル者刑法第二十九條第一號乃至第三號ニ該當スルコトヲ知リタルトキハ典獄ハ速ニ意見ヲ具シ其ノ旨ヲ臺灣總督ニ申報スヘシ

第百六十六條　第百六十三條及第百六十四條ノ規定ハ刑法第三十條ニ依ル假出場ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十三章　死亡

第百六十七條　在監者死亡シタルトキハ典獄ハ其ノ死體ヲ檢視スヘシ

病死ノ場合ニ於テハ監獄醫員ハ其ノ病名、病歷、死因及死亡ノ年月日時ヲ死亡帳ニ記載シ之ニ署名スヘシ

自殺其ノ他變死ノ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ廳ニ通報シテ檢視ヲ受ケ檢視者及立會者ノ官氏名竝檢視ノ結果ヲ死亡帳ニ記載スヘシ

第百六十八條　死亡者ノ病名、死因及死亡ノ年月日時ハ速ニ之ヲ死亡者ノ家族又ハ親族ニ通報スヘシ死亡者刑事被告人ナルトキハ仍檢察官ニ通報スヘシ

第百六十九條　受刑者ノ死體ハ死亡後二十四時間ヲ經テ交付ヲ請フ者ナキ場合ニ限リ解剖ノ爲官公立ノ病院、學校又ハ其ノ他ノ公務所ニ之ヲ送付スルコトヲ得

死亡後二十四時間ヲ經テ交付ヲ請フ者ナキ場合ト雖其ノ後ニ至リ交付ヲ請フ者アリト思料スヘキトキ又ハ本人カ生前ニ於テ解剖ヲ肯セサル意思ヲ表示シタルトキハ前項ノ處分ヲ爲スコトヲ得ス

第百七十條　死體ヲ請求者ニ交付シ又ハ解剖ノ爲送付シタルトキハ其ノ旨ヲ死亡帳ニ記載スヘシ

第百七十一條　死亡後二十四時間ヲ經テ死體ノ交付ヲ請フ者ナキトキハ第百六十九條ノ場合ヲ除ク外之ヲ監獄ノ墓地ニ假葬スヘシ

火葬ニ付シタル場合ニ於テハ其ノ遺骨ニ付亦同シ

假葬ノ場所ニハ死亡者ノ氏名及死亡ノ年月日ヲ記シタル木標ヲ立ツヘシ

第百七十二條　死體又ハ遺骨ヲ合葬シタルトキハ合葬者ノ氏名及死亡ノ年月日ヲ合葬簿ニ記載シ合葬ノ場所ニ墓標ヲ立ツヘシ

墓標ニハ石ヲ用フヘシ

附　則

本令ハ臺灣監獄令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

臺灣監獄則施行細則及明治三十二年月府令第十號ハ之ヲ廢止ス但シ懲治人ニ關スル規定ハ當分ノ內仍其ノ效力ヲ有ス

臺灣總督府令第四十八號

左ニ掲クルモノヲ臺灣民事令第一條ニ定メタル附屬法律トス

明治四十一年九月四日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

一　民法施行法

二　人事訴訟手續法

三　非訟事件手續法

四　競賣法

五　明治三十三年法律第十三號（民法第千七十九條及第千八十一條ノ規定ニ依ル遺言ノ確認ニ關スル件）

六　商法施行條例

七　商法施行法

八　明治二十三年法律第百一號（有罪破產者處斷方）

九　明治二十三年法律第十七號（商法中署名スヘキ場合ニ關スル件）

十　保險業法

附　則

本令ハ明治四十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十一年七月府令第五十四號ハ之ヲ廢止ス

臺灣總督府令第四十九號

明治四十一年律令第十二號ニ依リ船舶ノ登記ニ關スル取扱手續ハ明治三十二年六月司法省令第三十五號船舶登記取扱手續ニ依ル但シ同手續中地方裁判所ノ職務ハ覆審法院之ヲ行フ

本令ハ船舶ノ登記ニ關スル律令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十一年九月四日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第五十號

船舶登記簿ノ謄本、抄本ノ交付船舶登記簿又ハ其ノ附屬書類ノ閱覽若ハ登記證書ノ交付及特別登記簿ニ船舶ニ關スル登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ明治三十二年六月司法省令第三十七號船舶登記簿ノ謄本抄本等ノ請求ニ關スル規定ニ依リ手數料ヲ納ムヘシ

本令ハ船舶ニ關スル登記取扱手續施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十一年九月四日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第五十一號

明治三十七年三月府令第三十八號罰金及笞刑處分例施行細則中左ノ通改正ス

明治四十一年九月四日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

第七條中「大祀令節國祭ノ日」ヲ「大祭祀日、一月一日、一月二日、十二月三十一日」ト改ム

附　則

本令ハ明治四十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

第75696号

○訓令

陸軍省訓令第二十八號

明治四十一年度陸軍省所管歳入歳出科目表中左記ノ通増設ス

明治四十一年九月十二日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

歳出經常部

款	項	目	節
軍事費			
	修繕費		
			末位ニ
		△長崎重砲兵大隊給水設備埋替	
		△野砲兵第十四十五聯隊兵舎移轉其他	

△印増設

○告示

文部省告示第二百三十號

福岡縣私立三非工業學校

右ハ徴兵令第十三條ニ依リ認定ス

明治四十一年九月十二日　文部大臣　小松原英太郎

遞信省告示第八百二十九號

明治四十年九月遞信省告示第五百八十五號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル諸國等ヲ示ス表中左ノ通改正シ來十月一日ヨリ施行ス

明治四十一年九月十二日　遞信大臣　男爵後藤新平

「第一　通常爲替」「一　直接交換國」「甲　羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部中羅馬尼ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

暹羅(Siam)バンゲマイ(Chieng mai)	盤谷(Bangkok)、チェンマイ	四錢	四錢	四百四	四百四

「請求スルコトヲ得」「請求スルコトヲ得」「中央郵政廳」

同「一　直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國」「乙　特別條約國郵政廳ノ媒介ニ依ルモノ」ノ部中暹羅ノ項ヲ削ル

遞信省告示第八百三十號

伊太利國殖民地エリトレーハ本年七月一日ヨリ萬國電信條約ニ加入セリ

明治四十一年九月十二日　遞信大臣　男爵後藤新平

遞信省告示第八百三十一號

明治三十七年六月遞信省告示第三百十六號萬國電信條約附屬細目規則目第二十七條第四節「西班牙」ノ項ノ次ニ「エリトレー殖民地」「エリール」「エリトレー殖民地」ヲ追加ス

條第五節「第六等」ノ項中「クレート」ノ下ニ「エリトレー殖民地」ヲ追加ス

明治四十一年九月十二日　遞信大臣　男爵後藤新平

遞信省告示第八百三十二號

本月十七日ヨリ左記郵便局ヲ設置シ電信事務ヲモ取扱フ但シ振替貯金事務ヲ除クノ外貯金事務及郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年九月十二日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	等級
ナガノキョウドウガイ長野共進會郵便局	長野市城山一府十縣聯合共進會構内	二等

○敍任及辭令

○明治四十一年九月十一日

敍正五位

任領事

敍高等官五等

任陸軍歩兵少佐

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　大使館二等書記官從六位勳五等　坂田虎之助

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　岩崎三雄

東北帝國大學農科大學林學科教授正六位　豐泉牛

盛岡高等農林學校教授正六位　新島善直

盛岡高等農林學校教授正六位　佐藤義長

第一高等學校教授正六位　稲垣乙丙

第一高等學校教授正六位　岡本芳二郎

第二高等學校教授正六位　松本文三郎

第二高等學校教授正六位　三好愛吉

東京高等師範學校教授正六位勳五等　津野慶太郎

東京高等師範學校教授正六位勳六等　吉田彌平

東京高等師範學校教授正六位勳六等　峯岸米造

東京高等師範學校教授正六位勳六等　松井簡治

東京高等師範學校教授正六位　保科孝一

第八高等學校長正六位勳六等　大島義脩

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　足立文太郎

名古屋高等工業學校教授從六位　岩岡保作

京都帝國大學理工科大學助教授從六位　福井松雄

廣島高等師範學校教授從六位　松山直藏

京都帝國大學理工科大學助教授從六位　長澤泰知

京都高等工藝學校教授從六位　萩原清彦

京都帝國大學農科大學林學科教授正六位　田代義德

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　姉崎正治

陸軍歩兵少佐　立作太郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　末廣忠介

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　關豐太郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　田村荷三郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　土屋純一

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　青戸信賢

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　内池廉吉

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　栗原基

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　日吉一雄

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　中島欽三

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　藤井健次郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　鈴木梅太郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　乾政彦

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　櫻井恆次郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　村川堅固

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　鈴木禎次

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　平尾丹治

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　狩野直喜

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　淺原慎次郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　山田鉦太郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　鳥賀陽然良

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　佐野利器

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　田中芳雄

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　平山清次

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　高橋偵造

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　鳥澗隆三

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　阪本陶一

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　永野武一郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　今泉宗一

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　田村哲

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　久野末五郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　野々口勝太郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　野島藤太郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　中島次郎吉

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　永瀬伊一郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　稲枝俊太郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　中村豐吉

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　坂野鐵次郎

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　坂田虎之助

陸軍歩兵大尉從六位勳四等　岩崎三雄

陸軍歩兵大尉從五位勳四等　妻木頼黄

大藏省臨時建築部長工學博士

大藏省臨時建築部長工學博士

大阪府及兵庫縣下ヘ出張ヲ命ス（九日十大藏省）

埼玉縣北足立郡新倉村三千五十六番地　高津トク

故陸軍歩兵大尉高津留吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金九百圓ヲ賜フ

福岡縣遠賀郡戸畑町大字戸畑九十四番地　柴崎ツネ

故陸軍歩兵軍曹柴崎文藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百五拾圓ヲ賜フ

青森縣三戸郡中澤村大字中野字向家前六番地　市澤はつゑ

故陸軍歩兵伍長市澤仁藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百拾圓ヲ賜フ

兵庫縣朝來郡生野町之内奥銀谷町千五百十六番地　安保トモ

故陸軍歩兵一等卒安保菊太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ

德島市大字住吉島村三百四十番屋敷　渡邊タイ

故陸軍歩兵一等卒渡邊季八明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ

佐賀縣西松浦郡南波多村大字府招五十五番地　有浦牧右衛門

故陸軍歩兵二等卒有浦慥治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ

山口縣阿武郡椿郷東分村六百二十六番地　村尾ハツ

故鐵道作業局雇村尾清助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金八拾五圓ヲ賜フ

三重縣南牟婁郡神川村大字長井六十一番屋敷ノ二　西村利一

故陸軍砲兵上等兵西村紀明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百六拾圓ヲ賜フ

兵庫縣飾磨郡飾磨町之内大町五十六番地　森下はるゑ

故陸軍歩兵一等卒森下熊治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ

山口縣大津郡深川村第千三百八十六番屋敷　村中イシ

故陸軍歩兵一等卒村中彌四郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ

秋田縣河邊郡岩見三内村岩見九十一番地　佐藤ハナヨ

故陸軍歩兵一等卒佐藤乙吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ

新潟縣東蒲原郡日出谷村百二番戸　渡部嘉次郎

故陸軍歩兵二等卒渡部嘉次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ

金澤市東堀川町九番地　佐久間健雄

故陸軍歩兵大尉佐久間成已明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百五拾圓ヲ賜フ

第 7566 号

奈良縣宇陀郡伊那佐村大字栗谷五百六十九番地 西岡コハル

故陸軍二等計手西岡廣吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百八拾圓ヲ賜フ（以上九月十日陸軍省）

教育總監部御用掛兼勤ヲ命ス

臨時陸軍建築部東京支部宇都宮出張所在勤ヲ命ス

陸軍砲兵中佐 奈良 武次

臨時陸軍建築部東京支部宇都宮出張所在勤ヲ命ス

陸軍砲兵中佐 樽 五十七

後備被仰付

陸軍歩兵少佐 豐泉 半

免本職補歩兵第四十聯隊中隊長

歩兵第四十聯隊副官 吉田 勇

免本職補歩兵第四十聯隊中隊長

歩兵第四十聯隊中隊長 大谷 廣

陸軍省出仕被免

陸軍歩兵大尉 西 良太郎

補近衛歩兵第三聯隊中隊長

陸軍歩兵大尉 西 良太郎

免本職補鎮鶴重砲兵大隊中隊長

鎮鶴重砲兵大隊中隊長 兒島 信士

免本職補鎮鶴重砲兵大隊附

鎮鶴重砲兵大隊附 米田 平城

免本職補重砲兵第四聯隊附

重砲兵第四聯隊附 大田 大吉

免本職補重砲兵第三聯隊附

重砲兵第三聯隊附 山本 晧

（各通）

免本職補基隆重砲兵大隊附

基隆重砲兵大隊附 有門 周二

重砲兵第三聯隊附陸軍砲兵少尉 佐島 潔

（各通）

休職被仰付

歩兵第三十一聯隊附陸軍歩兵中尉 是川 繁吉

御用有之旭川地方ヘ出張ヲ命ス

陸軍經理學校教官陸軍一等主計 西澤 行藏

陸軍經理學校教官陸軍一等主計 小池精四郎

免本職陸軍經理學校三等主計正教官心得被仰付

陸軍一等主計 鶴淵 仙助

陸軍會計監督部部員被免陸軍會計監督部三等主計正部員心得被仰付

陸軍會計監督部部員心得 水津武之進

陸軍省經理局御用掛兼勤ヲ免ス

陸軍一等主計 水津武之進

陸軍會計監督部部員被免陸軍省經理局三等主計正誤員心得被仰付（以上九月十日同）

豫備一等運轉士ヲ命ス

帝國鐵道廳技師 坂野上市太郎

帝國鐵道廳技師 安倍 強

帝國鐵道廳市街線建築事務所勤務ヲ命ス（以上九月十日遞信省）

十一級俸下賜（九月五日佐賀縣） 町立唐津高等女學校長 丸山 置治

正誤

昨十一日本欄二二五頁下段東京帝國大學法科大學助教授吉野作藏ノ一行ハ衍（報告誤）文部書記官

○宮廷錄事

○東宮行啓 皇太子殿下ハ一昨十日午前九時翁島停車場御發車同九時四十分若松停車場御著車若松市内御巡覽午後三時三十分同停車場御發車同四時二十五分翁島停車場御著翁島有栖川宮御別邸ヘ還御アラセレタリ

○皇族發著 邦芳王殿下ハ神奈川縣下鎌倉ヘ、武子女王、擴子女王兩殿下ハ同縣下葉山村ヘ各〻御旅行ノ處一昨十日御歸京アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○長崎駐在獨國領事賜暇歸國 長崎駐在獨逸國領事ドクトル、ムドラ賜暇歸國スヘキニ付キ其不在中在本邦同國大使館譯官ドクトル、メセレンブルク領事代理トシテ館務ヲ處辦スヘキ旨同國大使ヨリ本月二日附ヲ以テ通知アリ

○横濱駐在獨國副領事著任 獨逸國副領事ドクトル、キュネ（Dr. Kühne）在横濱同國總領事館在勤ヲ命セラレ去月二十三日著任セシ旨同國大使ヨリ同三十一日附ヲ以テ通知アリ

○官吏改名 片山内匠頭八名古屋市ヘ出張本月八日歸京 ◎西郊察技師小平義近ハ昨十一日出發神奈川縣下箱根宮ノ下御用邸ヘ出張セリ

○官吏發著 愛二兵庫縣下ヘ出張ヲ命セラレタル大藏省臨時建築部事務官木村房太郎ハ昨十一日出發セリ

愛二盛岡地方ヘ出張ノ第八師團參謀長大村信行ハ本月五日、廣島縣山縣郡八幡村地方ヘ出張ノ渡邊歩兵第三十四旅團長、熊本縣下大矢野原地方ヘ出張ノ第三十六旅團長及淡路國福良地方ヘ出張ノ内山由良要塞司令官ハ同六日歸京 ◎第七師團參謀長小池安之ハ樺太守備隊務視察ノタメ大阪府北河内郡守口地方ニ向ヒ同七日出發即日歸著 ◎第七師團參謀長小池安之ハ樺太守備隊務視察ノタメ大泊及豐原地方ニ向ヒ同日、戸第十七師團長ハ福山衛戍地諸部隊臨時檢閲ノタメ同地ニ向ヒ、上田第十七師團長ハ野砲兵第七聯隊射撃演習視察ノタメ美瑛地方ニ向ヒ同八日村山歩兵第二十一旅團長ハ歩兵第四十二聯隊及歩兵第七十一聯隊第四期檢閲ノタメ山口縣美祢郡大田及廣島縣加茂郡原村ニ向ヒ、見島歩兵第十五旅團長ハ歩兵第十六聯隊檢閲射撃視察ノタメ新潟縣下大日原ニ向ヒ同九日、依田歩兵第一旅團長ハ歩兵第十五聯隊第四期檢閲實施ノタメ群馬縣群馬郡榛名山町地方ニ向ヒ一昨十日歸モ出發セリ

歐米各國ヘ差遣ノ東京帝國大學法科大學教授立作太郎ハ本月三日、金井同學教授ハ同四日歸モ出發 ◎學術上取調ノタメ愛知縣下ヘ出張ノ三好同學理科大學教授ハ同七日歸京セリ

愛二歐米各國及阿非利加南部ヘ差遣ノ長谷川鑒海總督府鐵道部技師長ハ本月九日歸朝セリ

高岡宮崎縣知事ハ本月九日上京 ◎愛二上京ノ鳥取縣技師保科圭三郎ハ昨十一日出發歸任セリ

○官吏等死去 現役陸軍砲兵中尉從七位勳六等功五級三好新三ハ本月五日、市立大阪高等商業學校教諭從七位中内光則ハ本年七月二十五日歸モ死去セリ

司法

○破産管財人任命 函館地方裁判所管内破産管財人ハ北海道平民、永瀧松太郎、同加藤重兵衛同關川蔓平、同種谷利八、山梨縣平民宮澤武作ハ任期滿了ニ付キ本月九日再任ヲ命セラレ、東京府士族伊藤高秋ハ同日函館地方裁判所管内破産管財人ヲ命セラレタリ

○陸海軍

○豫備役編入 停職陸軍三等軍醫角田守ハ停職滿期ニ付キ去月三十一日豫備役ト爲レリ（陸軍省）

○韓國駐劄軍人死亡者 韓國駐劄陸軍軍人ノ死亡者左ノ如シ（陸軍省）

本年七月十一日ヨリ暴徒討伐行動ニ從事中韓國咸鏡北道會寧郡馬衛坪ニ於テ腸窒扶斯ニ罹リ去月十三日韓國駐劄會寧病院ニ入院同二十二日死亡

騎兵第四十九聯隊 陸軍歩兵上等兵 松本 倩次郎

歩兵第四十九聯隊 陸軍歩兵上等兵 松本 倩次郎

去月二十四日暴徒討伐ノタメ韓國咸鏡南道長津郡雲洞ニ於テ戰鬪中即死

新潟縣南魚沼郡城内村大字泉二十一番目平民

歩兵第五十聯隊 陸軍歩兵一等卒 遁所 宇喜知

陸軍中央幼年學校豫科第二學年生徒永野光ハ同校條例第十七條第二號及第三號ニ依リ本月八日退校セリ（陸軍省）

○軍艦發著 各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ

艦名	月日	著	發	行先
淀	九、一〇	吳	宮島	比叡
八雲	同	同	甲島ヲ經テ津	伏見
千早	同	横須賀	仁川	近海
新高	同	金剛	豐岐	同

英國軍艦「ハート」、「ジャヤス」、「ハンガー」、「ウヰラゴー」、「フェーム」、獨國軍艦「タイガー」ハ孰モ本月七日長崎（投錨セリ（長崎縣）

○學事

○入學許可並取消 第四高等學校ニ於テ本年大學豫科各部第一年級ヘ入學ヲ許可セシ者ノ中今般其許可ヲ取消シタル者及補闕トシテ入學ヲ許可セシ者ノ族籍氏名左ノ如シ（文部省）

入學許可ヲ取消シタル者

第一部 甲類 金丸 信秀

石川縣平民 龔浦 元純

愛知縣士族 宮河 萬稔

愛媛縣平民 松浦 是

愛知縣平民

第一部 西類 牟田 鎮一

佐賀縣士族

第二部 甲類 今井 榮量

長野縣平民 福井 君平

山口縣士族 竹内 善松

石川縣平民

富山縣平民 寺島 政次郎

三重縣平民 別所 源一郎

第三部 今村 饑夫

島根縣平民 木下 潔

新潟縣平民 岡山 亦平

石川縣平民

補闕入學ヲ許可スヘキ者

第一部 甲類 中村 昇

福井縣士族 關川 重雄

北海道士族 岡田 貞一

兵庫縣平民 青木 岩太郎

石川縣平民

福井縣平民

第二部 甲類 横井 吉次郎

愛知縣平民 櫟田 一男

第三部 井口 哲宗

福井縣平民 山角 龔晏

滋賀縣平民 時枝 蕭

島根縣平民 山崎 紫則

新潟縣平民 江川 忠治

宮山縣平民 笹田 泰治

大阪府平民 中村 標雄

石川縣士族 清水 他十郎

○東京教育博物館來觀人員 東京高等師範學校附屬東京教育博物館去月中（開館日數二十六日）ノ來觀人員ハ總計二千五百二十七人内列品使用者百二十三人圖書閲覽者七百五十一人ニシテ貸付セシ圖書千九百七十一部二千二百二十五冊ナリ（文部省）

○財政

○金利景況 大藏省ノ調査ニ係ル本年六月中金利ノ高低左ノ如シ（△印（大藏省）

地名	貸付金（年利）最高	最低	平均（月永利息）	貸出金利息 常座預金貸越（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均（月永利息）	手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均（月永利息）
本州中區									
東京	0.5.5	0.9.8	0.9.9	1.6.5	1.4.0	1.4.4	1.0.0	0.9.9	0.9.9
東八王子	0.5.5	0.9.5	0.9.5	1.4.0	1.1.0	1.1.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
横濱	0.5.5	0.9.5	0.9.5	1.4.0	1.0.1	1.0.3	1.0.0	0.9.9	0.9.9
小田原	0.5.5	0.9.5	0.9.5	1.4.0	1.1.5	1.1.5	1.0.0	0.9.9	0.9.9
熊川	0.5.5	0.9.5	0.9.5	1.4.0	1.1.0	1.1.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
浦賀	0.5.5	0.8.0	0.8.0	1.3.0	1.0.9	1.0.9	1.0.0	0.9.9	0.9.9
横須賀	0.5.5	0.8.0	0.8.0	1.3.0	1.0.0	1.0.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
水戸	0.5.5	0.8.0	0.8.0	1.3.0	1.0.0	1.0.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
千葉	0.5.5	0.8.0	0.8.0	1.3.0	1.0.0	1.0.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
成田	0.5.5	0.8.0	0.8.0	1.3.0	1.0.0	1.0.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
銚子	0.5.5	0.9.5	0.9.5	1.4.0	1.0.1	1.0.1	1.0.0	0.9.9	0.9.9
水戸	0.5.5	0.9.4	0.9.4	1.4.0	1.1.5	1.1.5	1.0.0	0.9.9	0.9.9
土浦	0.5.5	0.9.0	0.9.0	1.3.5	1.0.0	1.0.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
宇都宮	0.5.5	0.9.7	0.9.7	1.3.5	1.0.0	1.0.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
足利	0.5.5	0.8.0	0.8.0	1.3.0	1.0.0	1.0.0	1.0.0	0.9.9	0.9.9
栃木	0.5.5	0.9.4	0.9.4	1.4.0	1.0.0	1.0.1	1.0.0	0.9.9	0.9.9
前橋	0.5.5	0.9.4	0.9.4	1.4.0	1.0.0	1.0.3	1.0.0	0.9.9	0.9.9

地名	定期預金（年利）最高	最低	平均（月永利息）	當座預金（百圓ニ付キ日歩）最高	最低	平均（月永利息）	貯蓄預金（年利）最高	最低	平均（月永利息）
本州中區									
東京	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.5	0.5.0	0.5.0
東八王子	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
横濱	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
小田原	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
熊川	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
浦賀	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
横須賀	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
水戸	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
千葉	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
成田	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
銚子	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
水戸	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
土浦	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
宇都宮	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
足利	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
栃木	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0
前橋	0.4.5	0.4.0	0.4.0	1.0.4	0.9.9	0.9.9	0.5.4	0.5.0	0.5.0

第75566号

地名	貸付金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	為替組合貸出金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	手形割引歩合（年利） 最高	最低	平均	月末現在	定期預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	普通預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	貯蓄預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在
勢																								
目ノ古																								
盛岡	1.10	0.95	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
秋田	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.10	1.10	1.10	1.10	—	—	—	—
山形	1.10	1.00	1.00	1.10	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95
福島	1.10	1.00	1.00	1.10	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95
水戸	1.10	1.00	1.00	1.10	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95
宇都宮	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
前橋	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	0.95	0.95	0.95	0.95
高崎	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
長野	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
新潟	1.10	1.00	1.00	1.10	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
長岡	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高田	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
富山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
金沢	1.10	1.00	1.00	1.10	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
福井	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
敦賀	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
大津	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
京都	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
大阪	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
神戸	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
奈良	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
和歌山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
鳥取	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
松江	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
岡山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
広島	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
山口	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高知	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
徳島	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高松	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
松山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高知	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
福岡	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
佐賀	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
長崎	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
熊本	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
大分	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
宮崎	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
鹿児島	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
沖縄	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
盛岡	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
秋田	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
山形	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
福島	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
水戸	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
宇都宮	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
前橋	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高崎	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
長野	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
新潟	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
長岡	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高田	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
富山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
金沢	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
福井	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
敦賀	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
大津	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
京都	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
大阪	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
神戸	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
奈良	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
和歌山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
鳥取	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
松江	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
岡山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
広島	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
山口	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高知	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
徳島	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高松	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
松山	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
高知	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
福岡	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
佐賀	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
長崎	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
熊本	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
大分	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
宮崎	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
鹿児島	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—
沖縄	1.10	1.00	1.00	1.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	0.95	0.95	0.95	0.95	1.00	1.00	1.00	1.00	—	—	—	—

（一四）

第7566号　本文

地名	貸出金利息 貸付金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	常設預金民設（百圓ニ付キ日割） 最高	最低	平均	月末現在	手形割引歩合（百圓ニ付キ日割） 最高	最低	平均	月末現在	定期預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	常設預金（百圓ニ付キ日割） 最高	最低	平均	月末現在	貯蓄預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在
和歌山市	一割一〇	〇割九一	〇割九五	〇割九五	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
和歌山市	一割二〇	〇割七〇	一割〇〇	一割〇一	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五
和歌山市	一割〇一	〇・六五	〇・六〇	〇・六一	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	一割〇〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
和歌山市	一割〇〇	〇・九五	一割〇〇	一割〇〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	一割一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	—	—	—	—
和歌山市	一割一

地名	貸付金年利 最高	最低	平均	月末利息	貸出金利息 當座預金貸越（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末利息	手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末利息	定期預金（年利） 最高	最低	平均	月末利息	當座預金（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末利息	貯蓄預金（年利） 最高	最低	平均	月末利息
前月比較減																								
前年同月比較減																								
北海道																								
函館	一〇〇	〇・九一	一・〇〇四		三・一〇	二・八八	二・一〇		二・一〇	一・九九	二・一〇		〇・六〇	〇・五五	〇・六〇		一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇		〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	
小樽	一・一〇	〇・九五	一・〇〇七		三・七〇	二・五〇	三・〇〇		二・九〇	二・六〇	二・八〇		〇・六〇	〇・五五	〇・六〇		一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇		〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	
札幌	一・一八	一・〇〇二	一・〇九		三・五〇	三・〇〇	三・二〇		二・九〇	二・六〇	二・八〇		〇・六〇	〇・五五	〇・六〇		一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇		〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	
根室	一・一六	一・〇〇六	一・〇九		四・〇〇	三・八〇	三・九〇		二・九〇	二・六〇	二・八〇		〇・六〇	〇・五五	〇・六〇		一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇		〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	
平均	一・一六	一・〇〇三	一・〇九		三・五八	三・二〇	三・三四		二・九三	二・六〇	二・八〇		〇・六〇	〇・五五	〇・六〇		一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇		〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	
前月平均	一・一二	一・〇〇一	一・〇九		三・五五	三・〇〇	三・二〇		二・八五	二・六〇	二・八〇		〇・六〇	〇・五五	〇・六〇		一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇		〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	
前年同月平均	一・〇〇八	〇・九九	一・〇〇三		三・四〇	三・〇〇	三・一〇		二・八〇	二・六〇	二・八〇		〇・六〇	〇・五五	〇・六〇		一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇		〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	
前月比較増減	〇・〇三	〇・〇六	〇・〇六		〇・〇五	〇・〇八	〇・〇五		〇・〇八	〇・〇五	〇・〇八		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前年同月比較増	〇・〇一	〇・一五	〇・一〇		〇・一四	〇・一六	〇・一三		〇・一〇	〇・一〇	〇・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
全國平均	一・一二	〇・九八	一・一一		三・二八	二・八一	三・〇七		二・一一	二・〇〇	二・一一		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前月平均	一・一〇	〇・九七	一・一〇		三・二五	二・八六	三・〇四		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前年同月平均	一・一六	〇・八六	一・〇〇		三・一八	二・五六	二・八二		二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前月比較増減		一	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前年同月比較	〇・〇六	〇・一一	〇・一一		〇・一〇	〇・一一	〇・一一		〇・一〇	〇・一〇	〇・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
臺灣																								
臺北	一・八二	〇・九四	一・一六		三・五〇	二・五〇	二・七三		二・五〇	二・五〇	二・五〇		〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
臺南	一・三五	〇・九一	一・一八		四・一〇	三・五〇	三・四〇		二・五〇	二・五〇	二・五〇		〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
平均	一・五九	一・〇〇	一・一〇		四・八五	三・五〇	三・六一		二・五〇	二・五〇	二・五〇		〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前月平均	一・五〇	〇・九三	一・一七		四・八五	三・五〇	三・四九		二・五〇	二・五〇	二・五〇		〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前年同月平均	一・六四	〇・九三	一・一〇		四・八五	三・五〇	三・五九		二・五〇	二・五〇	二・五〇		〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前月比較増減	〇・〇九	〇・〇五	〇・〇九		一	一	一		〇・〇一	〇・〇一	〇・〇一		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
前年同月比較増減	△〇・〇五	一	△〇・〇八		一	△〇・一五	〇・〇二		△〇・一七	△〇・二五	△〇・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
神奈川	一・一六	〇・七五	一・〇〇八		三・七四	二・三五	三・三五		二・一〇	一・七〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
兵庫	一・一八	一・〇〇一	一・一一		三・七〇	二・六〇	三・一四		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
長崎	一・一一	一・〇〇一	一・一一		三・五〇	二・六〇	三・〇九		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
新潟	一・一二	一・〇〇一	一・一一		三・二六	二・六〇	三・一八		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
埼玉郡	一・一三	一・〇〇一	一・一一		三・四〇	二・六〇	三・〇三		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
群馬郡	一・一五	一・〇〇一	一・一一		三・五〇	二・七〇	三・〇五		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
千葉郡	一・一七	一・〇〇一	一・一一		三・五〇	二・七〇	三・〇五		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
茨城郡	一・一六	一・〇〇一	一・一一		三・五〇	二・七〇	三・〇五		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
大阪	一・一六	一・〇〇一	一・一一		三・七四	二・三五	三・〇八		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
神奈川	一・一八	一・〇〇一	一・一一		三・七三	二・三五	三・〇六		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
兵庫	一・一四	一・〇〇一	一・一一		三・四六	二・三五	三・〇七		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
長崎	一・一一	一・〇〇一	一・一一		三・四〇	二・三五	三・〇七		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
新潟	一・一一	一・〇〇一	一・一一		三・四〇	二・三五	三・〇七		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
埼玉郡	一・一一	一・〇〇一	一・一一		三・四〇	二・三五	三・〇七		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
群馬郡	一・一一	一・〇〇一	一・一一		三・四〇	二・三五	三・〇七		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
千葉郡	一・一一	一・〇〇一	一・一一		三・四〇	二・三五	三・〇七		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	
茨城郡	一・一一	一・〇〇一	一・一一		三・四〇	二・三五	三・〇七		二・一〇	二・〇〇	二・一〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇		〇・〇〇	〇・〇〇	〇・〇〇	

○衛生

○傳染病患者及死亡者數 去月一日ヨリ同五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ（印刷ハ報告未著）（内務省）

道府縣	赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 本年初發以來人數計 患者	赤痢 本年初發以來人數計 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 本年初發以來人數計 患者	腸窒扶私 本年初發以來人數計 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者	痘瘡 本年初發以來人數計 患者	痘瘡 本年初發以來人數計 死者
北海道												
區部	△		一六	二	△		八八	二〇	△		三一	八
市部	一九	五	一一六	一〇	三	一	四三五	六二	一		一四五	六
郡部	一一	一	一一九	一〇	一三	一	一四九	三〇	一		一八九	四
東京												
市部	一		四七	一	一		二八	一〇	一		一三	一
郡部	一		一四	五	三		一〇〇	二七				
京都												
市部	一		一四	一	一		一〇〇	一				
郡部												
大阪												
市部	一		一六	八	一一	一	四一	三一	七		三三	一
郡部	一		八	一	二一	一	三一	二	三		一一八	一
神奈川												
市部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
郡部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
兵庫												
市部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
郡部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
長崎												
市部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
郡部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
新潟												
市部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
郡部	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
埼玉郡	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
群馬郡	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
千葉郡	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一
茨城郡	一		一一	一	一一	一	三一	一	一		一一	一

道府縣	赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 本年初發以來人數計 患者	赤痢 本年初發以來人數計 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 本年初發以來人數計 患者	腸窒扶私 本年初發以來人數計 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者	痘瘡 本年初發以來人數計 患者	痘瘡 本年初發以來人數計 死者
栃木	一		六	一	一		二一	一	一		二	一
奈良	一		六	一	一		二四	九	一		二六	四
三重	一		六	一	一		三一	二	一		三五	一
愛知	一		一〇	九	二		七七	六	一		一九	六
靜岡	一		二六	一	一		一四	一	一		四一	九
山梨	八		八七	七	一		一四	一	一		七〇	一
滋賀	一		三〇	五	一		二四	一	一		四六	一
岐阜	一		一六	一	一		二六	一	一		一四	一
長野	一		二三	一	一		一四	一	一		一〇	一
群馬	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
埼玉	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
千葉	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
茨城	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
栃木	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
福島	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
宮城	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
山形	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
青森	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
秋田	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
山形	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
福井	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
石川	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
富山	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
鳥取	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
島根	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
岡山	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
廣島	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
山口	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
和歌山	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
德島	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
香川	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
愛媛	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
高知	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
福岡	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
大分郡	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
佐賀郡	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
熊本	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
宮崎郡	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
鹿兒島	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
沖繩	一		一一	一	一		二一	一	一		一一	一
合計	一〇六四	二九	六一七	一一七	四八五	七六	八六二九	一九〇五	八		八八〇五六	六〇三八

正誤

本年四月十三日本欄後備役編入ノ項中阿部格太郎ハ阿部恪太郎同二十一日同砲兵少尉赤羽史二ハ砲兵中尉赤羽史二ノ誤モ報告誤

陸軍省副官

○在外館報告

○傳染病週報 清國在留本邦人傳染病病況ニ付キ在天津帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ（欄内參看）（外務省）

北京（自八月十七日至同三十日） 赤痢患者二人アリ

○杭州衛生狀態 杭州ニ於ケル夏期衛生狀態ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生吉岡彦一ヨリ本年七月二十八日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

英國教會派ノ設立ニ係ル當地廣濟醫院長ノ報告ニ據ルニ本年初夏ノ頃ヨリ氣候不順ナリシタメ發病者多クシテ腸扶及猩紅熱等ノ傳染病モ發生シ一時ハ其威ヲ逞クシ諸學校ノ寄宿生及兵隊間ノ死亡者ヲ總計スレハ數百人ヲ出シタル有樣ナリシカ漸次病勢衰ヘ來リ現時ハ殆ト新患者ヲ見サルニ至レリ

○香港傳染病病況 香港ニ於ケル傳染病病況ニ付キ同地駐在副領事船津辰一郎ヨリ去月二十六日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月三日木欄内參看）（外務省）

八月十六日ヨリ同二十二日ニ至ル一週間當地傳染病ハ「ペスト」新患者及死亡者共各〻三人ニシテ虎列刺新患者及死亡者亦各〻三人ナリ尚ホ「ペスト」患者ニシテ四月ヨリ七月ニ至ル間清人設立ノ病院ニ死亡シ今回初テ報告セラレタル者二十八アリ

今本年初發以來ノ累計ヲ擧クレハ左ノ如シ

「ペスト」	患者	死亡者	虎列刺	患者	死亡者
	一〇八二	九〇一		三八	三〇

○印度ペスト病況 印度ニ於ケル本年七月中ノ「ペスト」病況ニ付キ孟買駐在領事藤田敏郎ヨリ去月十八日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月十七日欄内參看）（外務省）

本年七月中全印度ニ於ケル「ペスト」患者二千九百二人、死亡者二千二百八十三人ニシテ前月ノ患者三千五百八十一人、死亡者三千百九十人ニ對比シ又前年同期ノ死亡者一万六千四百八十六人ニ比シ七分ノ一ニ過キス

左ニ七月中各州別「ペスト」死亡者數ヲ掲ク

	第一週（自一日至七日）	第二週（自八日至十四日）	第三週（自十五日至二十一日）	第四週（自二十二日至二十八日）	第五週（自二十九日至八月七日）	小計
孟買州	九一	七六	一一九	二四八	六二八	

第 7566 号

| | | |

騎兵江軍兵站監部
東京市麹町區英士代町三丁目三　平山　寧八
旅順要塞病院
神戸市山手通四丁目四一　陸軍看病人　角野　新次郎
輜重兵第五大隊
廣島縣廣島市空地町二八　輜重輜卒　米田　良一
同　廣島縣廣島市台屋町七八　同　宮松　榮吉
同　廣島縣廣島市水主町五四四　同　川口　卯市
廣島練兵病院
廣島縣山縣郡筒賀村字上筒賀九　陸軍看病人　余山　米藏
同　島根縣那賀郡濱田町大字黒川一二七五　同　廣兼　庄一郎
同　東京府東京市深川區御船蔵前町四七　江ノ本健之助
同　山口縣阿武郡椿郷東分村五〇五　邨井　清一
同　岡山縣上房郡下竹庄村大字湯山九二一　藤井　嘉市
同　山口縣阿武郡德佐村五四九　藤村　喜代治
同　岡山縣英田郡大吉村大字澤田一九七　小林　綱太郎
同　廣島縣佐伯郡栗谷村大字栗林五一ノ一　木村　武治郎
同　和歌山縣伊都郡橋本町大字古佐田二七五　竹嘉　堅造
同　廣島縣豐田郡入野村二九七　同　砂田　七五三吉
同　島根縣那賀郡跡市村大字千田一八　同　森口　梅太郎
同　廣島縣安佐郡長東村九五二ノ一　同　吉村　嘉市
同　岡山縣阿哲郡上市村大字井村六三〇　同　田原　半三郎
同　島根縣那賀郡和田村字和田四三　同　西川　勘三郎
同　島根縣那賀郡都濃村大字嘉久志一七二　田中　梅一
同　島根縣那賀郡江津村字編田七九　同　和田　小七
同　岡山縣英田郡大吉村大字川戸一七六　同　船曳　芳次郎
同　廣島縣高田郡井原村四〇九　同　正木　穎
同　山口縣阿武郡地福村大字地福上二四四一　同　中山　忠治
同　島根縣那賀郡都野津村五五五　同　宮津　常三郎
同　廣島縣廣島市京橋町二　同　山村　必三
同　岡山縣英田郡大吉村大字澤田一六一　同　江見　奥太郎
同　廣島縣高田郡井原村三二六　同　加藤　初太郎
同　廣島縣比婆郡西城町大字西城一〇九　同　木村　鐵市
同　島根縣那賀郡美又村大字入野八七　同　横田　義信
同　島根縣那賀郡跡市村字千田八三　同　佐々木卯七郎
同　岡山縣都窪郡中洲村大字水江七八九　同　三宅　鎌太
同　廣島縣安佐郡三篠村大字新正村三一二　陸軍小使　小川　龜三
同　福岡縣門司市大字門市四七六　陸軍看病人　富室　次郎
同　山口縣阿武郡福賀村三七〇　同　原田　竹之進
同　京都府宇治郡山科村字四宮六九　同　富田　彦次郎
同　島根縣美濃郡道川村三八一　同　入澤　鐵一
同　島根縣那賀郡江津村大字郷田五二五　住田　榮之助
同　島根縣那賀郡川平村大字宿川上一〇三　陸軍廚夫　橋本　源助
同　靜岡縣駿東郡御殿村大字鄕手字七四　同　磨作
同　愛媛縣伊豫郡松前村字宮六〇四　陸軍看病人　福岡　寅吉
同　北海道札幌區東三條西三丁目一七　陸軍筆工　本貞　朝秀
同　廣島縣高田郡坂村三三九　陸軍廚夫　小野　熙作
同　島根縣那賀郡濃津村二〇二七　陸軍看病人　青木　覺一
同　島根縣美濃郡昇砂村大字波田一九八　同　土田　寛市
同　島根縣那賀郡都濃津村一八二〇　同　西本　文太
同　山口縣阿武郡萩町字上五間町四七　同　田村　翼勛
同　廣島縣安藝郡府中村三四八　陸軍小使　大已　元三
同　島根縣那賀郡都濃津村一七七六　陸軍看病人　宇津蔚治三郎
同　島根縣羅川郡平田町四五二　同　大谷　政太郎
同　岡山縣英田郡大吉村大字西米野八九九　同　春名　勘市
同　廣島縣廣島市宇龍匠町二七　陸軍小使　木谷　淺吉
同　島根縣那賀郡石見村字淺井二八　陸軍看病人　江木　三代吉
同　島根縣那賀郡川波村字敬川七五　同　中東　才助
同　島根縣美濃郡吉田村大字中吉田四五　同　三橋　吾三郎
同　福井縣坂井郡伊井村字清間第四號三二　龍田　與之作
同　廣島縣安藝郡中山村一一三　陸軍小使　下井出　榮一
同　廣島縣豐田郡田野浦村一一七　陸軍看病人　穎　卯一
同　岡山縣英田郡大吉村大字川戸一七六　船曳　芳次郎
同　岡山縣上房郡下竹莊村大字湯山九二一　同　河原　卯之吉
同　島根縣美濃郡益田町ロノ二〇三　同　坂木　堅吾
同　島根縣那賀郡伊甫村大字字津井二五　河上　富太郎
同　愛媛縣溫泉郡三津濱町大字通道九　陸軍廚夫　坂本　長五郎
同　島根縣那賀郡跡市村大字跡市二四三　陸軍看病人　大屋治宗右衛門
同　廣島縣廣島市縣本町六五　同　加賀美梅次郎
同　山口縣阿武郡德佐中村三五一六　同　古谷　寅市
同　島根縣那賀郡江津村大字郷田五二九　港　節之輔
同　島根縣那賀郡江津村六五　山藤　來次郎
同　廣島縣廣島市宇龍匠町二七〇　陸軍廚夫　三宅　久之助
同　山口縣阿武郡高保村八五　陸軍看病人　高村　隆輔
同　島根縣那賀郡石見村字黒川二五一　同　丸山　多吉
同　島根縣那賀郡川波村字敬川一五　同　勝田　朝次

同　島根縣那賀郡濃田町字原井　同　林　喜一
同　島根縣那賀郡濃田町字松原八一　同　江川　彦太郎
同　島根縣那賀郡濃田町字黒川一六二　同　松島　美一
同　廣島縣廣島市八丁堀六六　雇間　繁次郎
同　廣島縣廣島市尾道町五二　同　戸田　直吉
同　石川縣金澤市裏傳馬町二　陸軍廚夫　松原　源太郎
同　廣島縣比婆郡小奴可村大字鹽原二〇　陸軍看病人　長谷川彌三郎
同　島根縣那賀郡跡市村大字千田三四　同　松川　秀一
同　廣島縣尾道市久保町一九九九　同　細谷　久吉
同　岡山縣英田郡福山村大字柿ヶ原一三五七　同　長瀬　類次
同　島根縣那賀郡都濃津村一八一九　同　南口　郁二郎
同　廣島縣廣島市尾道町五二　同　松野　昇一
同　廣島縣沼隈郡千年村字當石九八　神原　祺次郎
同　石川縣金澤市豐國町四九　陸軍筆工　吉嶋　喜市郎
同　島根縣那賀郡下府村三六　陸軍看病人　竹中　善太郎
同　島根縣那賀郡濃田町二六四　同　大谷　又市
同　島根縣那賀郡濃田町　陸軍小使　小澤　貴吉
同　島根縣那賀郡濃田町　陸軍給仕　埠　善吉
同　廣島縣豐田郡忠海町一三六八ノ三　陸軍看病人　尾田　宇衛門
同　廣島縣安佐郡長東村五七　陸軍小使　田中　堯聰
同　廣島縣高田郡坂村一七〇七　陸軍筆工　小島　八郎治
同　廣島縣廣島市白島町一八　消防夫　近藤　勇吉
同　廣島縣廣島市宇廣瀬村三五八ノ二二　陸軍看病人　高山　格樹
同　愛媛縣溫泉郡松山市御宝町一〇一　驛夫　宗猷
同　廣島縣豐田郡備梨村上草井七三　同　向井　喜一
同　島根縣那賀郡都濃津村四一七　同　澤野　周作
同　島根縣美濃郡豐田村大字豐田三八　同　大賀　佐市
同　廣島縣廣島市材木町一〇四　同　久長　伊藤
同　廣島縣廣島市國泰寺村　同　岡田　次郎
同　山口縣吉敷郡山口町下立小路一一三　消防夫　金子　清一
同　廣島縣廣島市下柳町二六九　同　北村　米太郎
同　熊本縣天草郡下津深江村一三三四　同　山崎　千代松
同　大阪市東區道修町二丁目七　陸軍給仕　長淵　常造
同　兵庫縣武庫郡西宮町字三合地一七四八ノ二　陸軍廚夫　田中　芳藏
同　石川縣金澤市裏傳馬町二　同　松原　源太郎
同　廣島縣廣島市廣瀬村三四四ノ一　陸軍給仕　吉村　多市
同　山口縣下ノ關市大字竹崎町一八九　同　鶴原　信次郎
同　廣島縣安佐郡西原村一九〇五　陸軍看病人　西川　健一
同　廣島縣賀茂郡西高屋村大字杵原一六五　同　西橋　助一
同　島根縣那賀郡都濃津村二〇一九　同　南口　武市
同　愛媛縣溫泉郡朝美村大字味酒ロノ一七〇　同　山田　萬一郎
同　高知縣吾川郡小川村字新別一一七九　同　片岡　儀男
同　廣島縣高田郡志屋村字志路甲三二八六　同　堀川　雲八
同　山口縣阿武郡福賀村大字福賀上九三　同　阿部　繁三郎
同　島根縣那賀郡跡市村大字千田五三二　同　濱田　桑水
同　島根縣那賀郡濃田町六二八　同　林　清一郎
同　島根縣美濃郡北仙道村大字乙子七〇一　豐田覺左衛門
同　大阪市南區綾谷四ノ町二六　同　影井　松之助
同　東京市深川區西平井町三　陸軍廚夫　番井　菊平
同　大阪市南區天王寺生玉前町五二一七　陸軍筆工　伊藤　若太郎
同　山口縣吉敷郡上宇野令村九三六　陸軍看病人　木原　政忠
同　廣島縣賀茂郡御園村二五二　陸軍廚夫　中田　久之助
同　高知縣幡多郡奥内村弘見番郎　陸軍看病人　森木　藤次
同　廣島縣雙三郡吉舍村字天井三七　島井　紋吉
同　廣島縣安佐郡口田村矢口一八六　陸軍給仕　永井　正二
同　山口縣下ノ關市大字竹崎町一八九　同　信次郎
同　兵庫縣加西郡多加野村ノ内和泉村一四二　同　戊次郎
同　京都市下京區東木屋通松原下ル材木町　藤原　源之助
同　京都市下京區廣道通松原上ル昆敬門町　中村　竹次郎
歩兵第四十二聯隊
同　山口縣厚狹郡吉部村二〇八　歩兵二等卒　竹中　彌三郎
同　山口縣玖珂郡川西村二九四八　同　弘中　一好
歩兵第四十一聯隊補充大隊
同　廣島縣深安郡川口村　三等看護長　七橋　菊太
同　廣島縣深安郡山野村　歩兵二等卒　渡邊　孫一
同　廣島縣深安郡福山町　同　藤岡　助藏
同　廣島縣深安郡福山野村　歩兵一等卒　池上　覺三郎
後備歩兵第六十一聯隊
同　廣島縣御調郡今津野村　歩兵二等卒　境田　常一
同　廣島縣廣島市蓮山田村一七四一　小田　芳太郎
後備歩兵第五十四聯隊
北海道岡館市大黒町四八　代用馬卒　小倉　佐吉
歩兵第四十一聯隊
同　山口縣上房郡高梁町三〇　歩兵一等卒　林　規矩
同　廣島縣世羅郡神田村字狹原一九一　陸軍筆工　長淵　常造
同　高知縣幡多郡奥内村弘見番郎　陸軍看病人　森木　藤次
同　廣島縣雙三郡吉舍村字天井三七　島井　紋吉
歩兵第二十一聯隊補充大隊
同　廣島縣世羅郡宇宮村字三合地一七四八ノ二　歩兵二等卒　石橋　勘三郎
後備歩兵第二十一聯隊
同　島根縣邑智郡濃谷村大字地頭所四八　歩兵一等卒　伊藤　右市
歩兵第二十一聯隊補充大隊
同　島根縣邑智郡三原村大字三原三六　歩兵二等卒　熊野　勘兵衛

第7566号

同
島根縣邇摩郡大森町イ七〇六ノ一　田中　廣市
同
島根縣那賀郡有福村大字本明八三　三田　好五郎
同
廣島縣比婆郡西城町字西城一七八　寄廣　好助
同
島根縣大原郡木次町五一四　山田　久太郎
歩兵第十一聯隊
廣島縣廣島市鷹匠町七二ノ一　故歩兵上等兵　黒田　繼三郎
同
廣島縣廣島市原本町二三ノ一　歩兵一等卒　甲口　保太郎
同
廣島縣廣島市堺町三丁目一二　佐々木次郎八
第五師團衛生隊
廣島縣廣島市西地方町五六　新谷　儀三郎
歩兵第十一聯隊
廣島縣廣島市國泰寺村六三七ノ二　故歩兵一等卒　田中　譜六
歩兵第十一聯隊補充大隊
廣島縣廣島市西魚屋町　陸軍一等雑工　松田　豊次郎
後備歩兵第十一聯隊
廣島縣廣島市平塚町一八四次ノ一　歩兵一等卒　小谷　進
歩兵第十一聯隊
廣島縣廣島市土手町一〇九　輜重輸卒　高木　雅造
同
廣島縣高田郡高原村字福原四三　故歩兵一等卒　中野　淳吉
後備歩兵第十一聯隊
廣島縣吳市宮原村七二二次ノ一　歩兵一等卒　小畑　繁太郎
歩兵第十一聯隊
廣島縣吳市二川町二七一　藤木　健次郎
歩兵第十一聯隊補充大隊
廣島縣吳市和庄町一四四七　歩兵二等卒　大久保勝三郎
同
廣島縣吳市和庄町九七　同　岡村　環
同
廣島縣賀茂郡竹原町五三三　立田　夏次
同
廣島縣賀茂郡竹原町一七三二　佐々木　義一
第五師團臨時國民歩兵第一大隊
島根縣鹿足郡津和野町一二九ノ二　歩兵一等卒　沼田　藤太郎
歩兵第十一聯隊補充大隊
廣島縣佐伯郡地御前村八〇　歩兵上等兵　土井　三郎
非兵第十一聯隊
廣島縣廣島市白島九軒町二五　歩兵軍曹　筒井　熊吉
第五師團國民歩兵第一大隊
廣島縣豐田郡久友村字沖友五　歩兵一等卒　勝浦　繁松
第五師團臨時國民歩兵第一大隊
愛知縣名古屋市鷹匠町　代用馬卒　齊田　常太郎
後備歩兵第十一聯隊
廣島縣廣島市竹屋村五六七ノ二　歩兵上等兵　岸本　文次郎
輜重兵第二聯隊
岡山縣川上郡成羽町大字下日名八三六　砲兵二等卒　清水　芳太郎
第五師團第十補助輸卒隊
山口縣吉敷郡宇野令村八三　輜重輸卒　田中　作平
廣島醫學專門學校兵大隊
廣島縣廣島市比治山町一〇　砲兵二等卒　山本　淺吉
同
廣島縣深安郡賀茂村一七　小畑　平二
元第三臨時築城團　同
島根縣美濃郡益田町九九二　砲兵曹長　岩本　早太
同
岡山縣淺口郡玉島町大字柏島六六四七　陸軍軍役夫　白神　鶴平
同
兵庫縣神戸市湊田町一丁目九五　森　竹吉
同
廣島縣吳市和庄町三〇六六　福島　勘藏
同
廣島縣廣島市國泰寺村二二八次ノ一　石原　安太郎
同
佐賀縣東松浦郡唐津町一二九　岡本　八郎
元廣島醫學專門學校
廣島縣廣島市宇品町二七〇六　品海丸火夫見習　篠田　福太郎

第五師團第六補助輸卒隊
廣島縣山縣郡戸河内村一六五二　輜重輸卒　上島　善市
野戰砲兵第五聯隊
東京市芝區公園地第十一號　代用馬卒　三上　覺助
第五師團第十七補助輸卒隊
廣島縣山縣郡戸河内村五六七　吹田　政太郎
野戰砲兵第五聯隊
香川縣綾歌郡假野村大字東二六四　代用馬卒　藤井　竹一
同
東京市淺草區久方町二　渡邊　助次郎
野戰砲兵第五聯隊補充大隊
廣島縣廣島市紙屋町五二　代用馬卒　吉川　正吉
第五師團架橋縱列
廣島縣廣島市宇品町三九次ノ三二　代用馬卒　鳳間　貫之助

○檢定教科用圖書

高等女學校音樂科用
中等教育唱歌集　全一冊
明治四十一年四月二十五日再版發行
編者　東京府士族　山田　源一郎　發行者　東京府東京市京橋區竹川町十三番地　合資共益商社樂器店

右明治四十一年九月十一日檢定ス
明治四十一年九月

文部省

○蠶病豫防吏員檢定試驗合格者

左記ノ者蠶病豫防吏員檢定試驗ニ合格セルヲ以テ合格證書ヲ交付セリ
明治四十一年九月

群馬縣平民　高園　さとし
群馬縣平民　小林　清永
群馬縣平民　野口　みき
群馬縣平民　秋田縣士族　ふじで
群馬縣平民　小野　白石
群馬縣平民　今井　園子　なな
群馬縣平民　今野　小宅　きよ
群馬縣平民　中野　岡野　きよ
群馬縣平民　つ谷　多田　うま
群馬縣平民　德島縣平民　カネ
群馬縣平民　佐賀縣平民　はる
群馬縣平民　中野　關口　ふく
群馬縣平民　熱行　高橋　ふく
群馬縣平民　高橋　宮下　
群馬縣平民　横尾　伊藤　
群馬縣平民　生形　桑子　
群馬縣平民　中里　古川　
群馬縣平民　あき　
群馬縣平民　稻岡　きく
群馬縣平民　今井　かつ
群馬縣平民　岡部　ちや
群馬縣平民　折茂　やす
群馬縣平民　内田　けい
群馬縣平民　塚越　かく
群馬縣平民　瀧澤　かつ
群馬縣平民　高橋　まん
群馬縣平民　長井　かく
群馬縣平民　堀口　はる
群馬縣平民　中島　みか
群馬縣平民　宮城　きよ
群馬縣平民　森田　モリヨ
群馬縣平民　やを
群馬縣平民　ちや
群馬縣平民　やす
群馬縣平民　けい
群馬縣平民　かく
群馬縣平民　かつ
群馬縣平民　まん
群馬縣平民　かく
群馬縣平民　はる
群馬縣平民　ふく
群馬縣平民　とき
群馬縣平民　かね

農商務省

工兵第五大隊
廣島縣廣島市廣瀬村字西九軒町二〇〇　富吉
同　城戸
後備混成第五旅團司令部
廣島縣廣島市稲荷町三八　島本　久吉
第五師團彈藥大隊
大阪市西區九條新道四丁目五二〇　代用馬卒　小松　金助
第五師團補充馬廠
島根縣那賀郡今市村大字今市八二　兵卒代用者　宮部　八郎
工兵第五大隊補充隊
廣島縣廣島市下中町八八次ノ一　工兵二等卒　松本　仙太郎
獨立重砲兵旅團砲廠
廣島縣安芸郡倉橋島村一五七四　砲兵二等卒　中田　雪太郎

記號	番號	氏名	住所	年齢	所屬
くは	一七五〇	突付局所	備後尾道	高橋	猟兵衛
くな	三三八五	安藝吉	大和高田	吉本	マツエ
くゆ	一〇四五	御手洗金吉	大阪三軒家	吉川	傳
くわ	六八二	同	播州姫路	吉田	民一
くは	四八〇	同	備後	松田	健次
くな	四八二	毛利君	山城長岡	池内	勘
くゆ	四一四	清國	京都伏見	池井	佐佳枝
そこ	二七四八	肥前相浦	大阪堺	豊太郎	淵之助
まふ	四九二八	大隅垂水	近江	作次郎	龍之助
いろも	一〇七	肥後豊永	大津北國町	浄信	古宇田
くにを	三八〇	備後尾道	城崎	平介	新
はわ	四八八一	久保田村	京都四條	彌次郎	久米磯
なそ	四七五	筑前豊後	備前國	辰藏	伊藤
なはぬ	二二一	高田	城下	常二郎	米木
ていに	二六七	古川	和田	平次郎	甚太郎
てほ	二九〇	筑前小倉	高知	キクエ	利代
てへ	三六二五	太宰府	大和高田	キヨ	右山
ていむ	二一九九	同東京	千葉	トイ	二十二
ていは	二四五	筑後入部	鄉村	千代	右田
ていに	二七四五	原ノ町	部落	武藏	前坊
のな	三六一三	長門	金子	千	二十二
のろち	二九七五	伊田	作五郎	佳	右田
のろは	五九九九	周防	行政	小倉	川島
のろゆ	二六〇五	同	高木	光太郎	深川
ふほ	九六三	出雲	原	唐藏	入井町
てにそ	三一一	豊後大分	津神谷	為雄	淺野
ほに	六一五五	倉敷	喜	吉治	玉
ほ	三七一七	郵便所	京町	カコ	芝
ぬい	九九二三	播津	松竹	ヤエ	赤
ぬは	六三四	同	小泉	佐六	羽
ぬを	三四五五	大阪萬藏橋	生地	佐	勝野
ぬほ	三一〇	和泉	金	佐	口
ぬへ	二七五六	播津	管	佐	驛澤
ぬと	二二二四七	高生	阪	佐	元吉
ぬち	二二二四	讃岐	玉	佐	田
ぬり	五二四九	播磨	木村	佐	仲谷
ぬる	八六八	二	埼玉	治	同
ぬを	五八一	加古川	北野	三郎	同
ぬか	一〇〇	吉岡	濱永	與	同
ぬよ	二二四	古	森原	富藏	同
ぬけ	八六八	二	松本	芳太郎	同
ぬこ	五八一	正	玉	逢雄	同
ぬあ	一〇〇	徐	濱永	虎雄	愛
かい	三一五三	攝津	森本	兼雄	キン
かいき	三一五三	加賀	見	コヤ	同
かいな	四七八	鵜	有吉	謙藏	同
といく	一八一六	尼ケ崎東町	屋敷	謙	同
ちく	三一九四	山城	來	謙	同
ちほ	三三四	京都中立賣	武部	謙	同
	三三一	濱谷	長太郎	謙之助	同
	三三一	同	奥田	謙	同
	一七九	近江	松	福島源左衛門	ミツ
ちろた	一七九	小	村	松原藤左衛門	同
ちろゑ	一七七	備中	松原	小三郎	同
	一七七	釜	木	開	同
	一七七	紀伊	谷口	重三郎	同
さか	一九七	動	平田	セイ	同
はろつ	一〇六四	伊豫	惣	開	大保
にほへ	三三五	同	木	谷口	木工廠
					朝三磯

記號	番號	氏名	住所	年齢	所屬
にへや	二八三	越中	石田	平田	制
かにり	七三九	田	田	民一	小泉
るゑ	五四三六	大和	高	音市	フミ
ゑは	四三九九	高	田	市	ノブ
ちせ	四三九四	山城	長	鶴松	西
せれ	二七四	越前	井佐佳枝	健次	大阪
ゑふ	一七〇三	摂津	大阪堺	江	古宇田
ちはち	一七七八	山城	京都四條	伊藤	久米磯
よろち	一六四九	近江	大津北國町	米木	甚太郎
ちい	一二一四	備前	國	城	片山
るゑ	六四三一	大和	高	千	利代
いた	二九九〇	武藏	千	佳	右田
いはさ	二五六六	神	田	川島	前坊
いはや	一二四九	同	川島	小倉	二十二
いはゆ	七七四七	同	深川入井町	光太郎	右田
	三三〇八	同	淺野	唐藏	川島
ゆい	三六八	同	玉	ためゑ	深川
ける	二五六	羽後	芝	作次郎	入井町
	二四六四	陸	赤	吉	淺野
けいあ	三一四六	陸中	羽	友三郎	玉
	七五五	羽後	勝野	元三郎	芝
けゑ	三三七	五	驛澤	元吉	赤
ちいみ	一九〇七	石狩	口	仲谷	羽
ちろを	一五六四	長	田	同	勝野
しいか	一五六四	陸前	驛澤	同	驛澤
	郵便所	雄勝	元吉	同	元吉
	為替貯金管	濱	田	同	田
恩し	七七八〇六ノ二	山下	仲谷	同	仲谷
	二二四六	寛藏	同	同	同
をろめ	一六二六〇	下總	同	同	同
りは	一六二六〇	横濱長者町	同	同	同
わろむ	一六六五	尾張	名古屋傳馬	同	同
わぬ	二〇六三〇	三河	豊	橋	大羽
わろな	一九〇二	同	二	川柴田	梅太郎
やいわ	一九〇七	伊勢	圧	野	文一
	四三〇	遠江	伊	大飯	ちえれ
めはす	一二二	駿河	富士	根	小池
めはち	六六	下野	山	前寺内	金藏
めいろ	八〇二	陸	川島	作次郎	はつ
	四三六四	郵便為替貯金管	野	同	同
恩め	三〇八	羽前	江連	友三郎	同
みにと	一四〇二	陸中	平	長谷部	きぬ
ゑろて	二七七五	武藏	千葉	泉	千葉
あか	二五七五	淺草吉野町	鈴木	石井	國之助
いろし	六七六	四ッ谷傳馬	小倉	定二郎	大井
いほそ	五八四	同	鈴木	忍太郎	國之助
いにし	三二六	羽後	大	久	保
けいゑ	三二六	森	大釋	迦	長谷川
こあ	二九二五	武藏	行	岳	上田
あよ	二九二五	同	田	吉澤	德三郎
わろよ	三三八	下野	吉澤	清	小笠原
		那	須佐藤	フミ	壹作

○村役場位置變更

西成郡豐崎村役場位置ヲ本月六日大字本庄百九十番地ニ變更セリ
明治四十一年九月

○購買入札

一蠟石（汽機甲）　一藻分
一同（汽機丙）　一藻分
一同（發電機）　一藻分
一同（抄紙機械）　一藻分

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五、契約保證金落札代價百分ノ十（國未濟國位ニ切上ク）入札者ハ二年以上其業ニ從事セル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十六日マテニ當部ニ出頭標本及入札契約心得書熟覽ノ上同二十八日午前十時マテニ當部ニ出頭入札心得書契約書案及標本等熟覽ノ上同二十九日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第九師團經理部長大町豐五郎擔任ス
明治四十一年九月十二日

大阪府

○印刷局會計部

第一號　繕米　二百十石　金澤屯在部隊納
第二號　同　四百石　野村屯在部隊納
第三號　同　百四十石　鯖江屯在部隊納
第四號　同　九十石　富山屯在部隊納
第五號　大麥　三万貫匁　金澤屯在部隊納
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事セル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十八日マテ（執務時間内）ニ當部ニ出頭入札心得書契約書案及標本等熟覽ノ上同二十九日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第九師團經理部長大町豐五郎擔任ス
明治四十一年九月十二日

第一號　繕米　百六十三石　久留米屯在部隊納
第二號　同　百六十三石　野村屯在部隊納
右天下茶屋屯在部隊納
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（國未濟切上ク）入札者ハ滿二年以來引續キ其業ニ從事スル旨郡市區村町長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ提出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日午後四時マテノ内（一般公休日ヲ除ク當部ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上本月二十六日午前十時三十分マテニ保證金ヲ當官ニ納付シ同十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十六師團經理部長木村重行擔任ス
明治四十一年九月十二日

第十六師團經理部

第一號　繕米　三百七十石　久留米屯在部隊納
第二號　大麥　二万二千貫匁
第三號　同　二万貫匁
以上各號共入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（國未濟切上ク）入札者ハ二年以來當該營業ニ從事スル旨市町村長ノ證明書ヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十六日マテ（執務時間中）ニ第一號乃至第三號ハ當部ニ、第四號ハ步兵第四十六聯隊ニ、第五號ハ長崎電砲兵大隊ニ、第六號ハ佐世保要砲兵大隊ニ就キ入札心得書、契約書案及標本熟覽ノ上同二十八日午前九時限上記部隊ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十八師團經理部長大須賀又雄擔任ス
明治四十一年九月十二日

第一號　繕米　百九十五石　大村屯在部隊納
第二號　同　十五石　長崎屯在部隊納
第三號　大麥　二十石　佐世保屯在部隊納
第四號　繕米　百十四石
第五號　同　二万六千五十貫匁
第六號　同　一万九千七百八十貫匁
第四號　繕米　百十三石
第五號　同　二万六千五十貫匁
第六號　同　一万九千七百八十貫匁
以上第三號ハ當部ニ、第四號ハ步兵第四十六聯隊ニ、第五號ハ佐世保要砲兵大隊ニ就キ入札心得書、契約書案及標本熟覽ノ上同二十八日午前九時限上記部隊ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十八師團經理部長大須賀又雄擔任ス
明治四十一年九月十二日

第十八師團經理部

第75166号

一油樽（其邊摺付共）　三箇　一油罐　十箇
右購買ス入札保證金各自見積代價百分ノ五以上入札者ハ二年以來引續キ其營業ニ從事スル者ニ限ル
明書及入札保證金ヲ添ヘ當所ニ就キ入札ス　契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上本月二十八日午後一時限營業證
此契約ハ海軍燻炭製造所長武田秀雄擔任ス
明治四十一年九月十二日

海軍煉炭製造所

一杉（長丸太）　二千三百本　一杉押角（尺ノ六十坪）　十本
一杉板　六十坪　一杉板押角　九十五本
一杉（中貫）　三百挺　一板板　八十坪　一板（中貫）　六百挺
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上入札者ハ二年以來引續キ現ニ其營業ニ從事スル證明ア
ル者ニ限ル此證明書ハ本月二十五日マテニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ當部建築科ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上本月二十六日午前十時限
同科ニ入札スヘシ同時三十分開札ス
此契約ハ吳海軍經理部長中尉鳴吉擔任ス
明治四十一年九月十二日

吳海軍經理部

一石油第一種　一石油　七十石　一石油　七十石
飯田町納　四箇　以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上入札者ハ二年以來引續キ其營業ニ從事スル者ニ限ル
一木炭及松薪　四箇　右購買ス入札望ノ者ハ當所ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上本月二十八日午後一時限營業證
橫濱納　明書及入札保證金ヲ添ヘ當所ニ差出スヘシ同時三十分開札ス
右本月二十八日當部ニ於テ入札執行　此契約ハ海軍經理部長中尉鳴吉擔任ス
一堅木炭　一點　明治四十一年九月十二日
青森盛岡納　四點
右本月二十八日青森營業事務所ニ於テ入札執行
以上入札保證金賣買總代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
滿切上ク）　七十五噸
一上等鍛物用骸炭　隅田川納　三點
一電柱及腕木　飯田町及新橋納　三點
一鍛鐵管繼手共
「ターペンタイン」　二點
「ペーパーナイト」鹽　五百英噸
倍圓瓶及尊子類　三點
以上新橋納　三十二枚
一浮標用錨及鎖　三點
青森又ハ函館納
右本月十九日當部ニ於テ入札執行
「ブラケット」「ボルト」外五點　二點
亞鉛環及菊形銅板　二點
銅板及亞鉛銅板　四點
一被覆電線類
以上新橋納
右購買ス入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案熟覽ノ上本月二十八日午後一時限營業證
ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
一外注第四百八十六號　機關車用外輪　四百八十二箇　橫濱及麻戸納
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案熟覽ノ上當月午前十一時限入札書
第一條ノ賣格證明書ヲ當部倉庫課ニ差出シ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月二十一日午前
ハ今十二日ヨリ本月二十六日午前十時限當支廠ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ廣島陸軍被服支廠長陸軍正次擔任ス
明治四十一年九月十二日

廣島陸軍被服支廠

一金物層及雜品類　五十七點　旭川渡
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ旭川出納事務所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十八日午前十
一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス
明治四十一年九月十二日

北海道帝國鐵道管理局

一發動機用石油　六十石　一石油　七十石
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ當所ニ就キ入札人心得書及契約書案熟覽ノ上本月二十八日午前十
一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス
明治四十一年九月十二日

北海道帝國鐵道管理局

一色絲層　七万五千斤　一延丁銅　五千封
門司納　行橋納
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ當局ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十八日午前十一時限入札
書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ九州帝國鐵道管理局長梳村俊平擔任ス
明治四十一年九月十二日

九州帝國鐵道管理局

○購買入札公告中訂正

本月八日本欄内掲載當局購買入札公告中入札期日「二十三日」ハ「二十四日」ノ誤ニ付キ訂正ス
明治四十一年九月十二日　京都郵便局

○工事請負入札

一抄紙部下十條敷地木造家（倉庫）外三棟附築工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上入札者ハ二年以來引續キ此種ノ工事請負業ニ實際從事セル
二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ本月二十六日マテニ會計部調度課王子派出所ニ出頭工事請負心得書、給圖面、仕樣書及
現場等熟覽ノ上同二十八日午前十時マテニ證明書及入札保證金ヲ同十時三十分限入札書ヲ會計部ニ差
出スヘシ同日午前十時三十五分開札ス
此契約ハ印刷局長神野勝之助擔任ス
明治四十一年九月十二日

印刷局會計部

栃木縣下都賀郡栃木町
一栃木稅務署調査會新營工事　一式
入札保證金見積代價百分ノ五以上（圓未滿圓位ニ切上ク）ノ入札者ハ二年以上其業ニ從事セル者ニ限
右請負望ノ者ハ今十二日ヨリ本月二十六日マテニ栃木稅務署ニ就キ入札規則契約書案、繪圖面、仕樣書
及現場等熟覽ノ上同二十七日正午十二時限入札書ヲ同署ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ宇都宮稅務監督局長河田貫三擔任ス
明治四十一年九月十二日

宇都宮稅務監督局

一海軍燻炭製造所沈澱池新設工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上入札者ハ二年以來引續キ此種ノ工事請負業ニ實際從事セル
旨部市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月二十七日マテニ提出スヘシ
右請負望ノ者ハ契約書案及工事請負入札心得書ノ當部建築科ニ位置ハ現場ニ就キ熟覽ノ上本月二十
八日午前十時限同科ニ入札スヘシ同十時三十分同科ニ於テ開札ス
此契約ハ吳海軍經理部長中尉鳴吉擔任ス
明治四十一年九月十二日

吳海軍經理部

神奈川縣三浦郡三崎町字小網代地内
一室移築工事　三棟木造二階建及平家建三十六坪五合
東京帝國大學農科大學農學臨海實驗所在來實驗
東京帝國大學農科大學水產學臨海實驗所買驗室新築工事一棟木造平家建四十五坪二合五勺
但シ本月二十八日午前十一時開札
右入札ハ付ス當掛ニ於テ開札ス請負望ノ者ハ當掛ニ就キ仕樣書、給圖面、東京帝國大學工事竣物件入札
及請負規則現場等熟覽ノ上三年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額三分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請

負ヒタル經歷ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ二日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證
金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ入札書ハ開札時刻前五分以内ニ入札執行ノ場所
ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京帝國大學臨時建築掛長山口孝吉擔任ス
明治四十一年九月十二日

東京帝國大學臨時建築掛

一宣舍及附屬建物（木造瓦葺）　七棟　延長六十五間　約百五坪　一宣舍門　二箇所
一板塀
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右請負望ノ者ハ當所ニ就キ入札人心得書、圖面、契約書案及現場等熟覽ノ上本月二十八日午前十一時限
入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳秋田建設事務所長粟野定次郎擔任ス
明治四十一年九月十二日

帝國鐵道廳秋田建設事務所

○入札拂下

第一號　絨層　第三號　綿布層
第二號　麻布及麻糸層　第四號　裏糸及麻層　第五號　紙層
右來ル十月一日ヨリ明治四十二年三月三十一日ニ至ル期間ニ於テ當支廠ヨリ賣却ス（キモノト
ス）
以上入札保證金六箇月分豫定數量ニ對スル各自見積價格百分ノ五以上
右賣却ス買受望ノ者ハ今十二日ヨリ本月二十六日マテ（執務時間内）ニ當支廠ニ就キ入札人心得書及契
約書案熟覽ノ上同二十八日午前十時限當支廠ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ廣島陸軍被服支廠長陸軍正次擔任ス
明治四十一年九月十二日

廣島陸軍被服支廠

一金物層及雜品類　五十七點　旭川渡
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ旭川出納事務所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十八日午前十
一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス
明治四十一年九月十二日

北海道帝國鐵道管理局

○商業登記

東京織物株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十一年八月三十一日左記ノ者取締役ニ重任セリ
取締役　東京府南足立郡綾瀨村大字伊藤谷三十番地
同上　東京市淺草區田町二丁目二十番地
同上　同市日本橋區田所町六番地
同上　東京府南足立郡千住町大字千住二丁目四十九番地
一明治四十一年八月三十一日左記ノ者監査役ニ重任セリ
監査役　東京府北豐島郡王子村字三百四十八番地
同上　東京市日本橋區橋町一丁目五番地
同上　東京府南足立郡綾瀨村大字彌五郎新田千四百九十三番地
遷運合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員花島岩吉ハ明治四十一年九月七日持分全部ヲ高橋伊三郎ニ讓渡シテ退社シ高橋伊三郎ハ之ヲ讓
受ケ入社セリ　一金二千五百圓　無限　東京市芝區芝口一丁目一番地
一社員山本吉五郎ハ明治四十一年九月七日持分全部ヲ高橋ツタニ讓渡シテ退社シ高橋ツタハ之ヲ讓受
ケ入社セリ　一金二千五百圓　無限　東京市芝區芝口一丁目一番地
一金二千五百圓　有限　東京市芝區芝口一丁目一番地
一社員中村長吉ハ明治四十一年九月七日持分全部ヲ高橋ハツニ讓渡シテ退社シ高橋ハツハ之ヲ讓受ケ
入社セリ　一金二千五百圓　有限　高橋　ハツ
合名會社芝川商店登記事項中左ノ如ク變更ス
明治四十一年九月一日東京市日本橋區通一丁目十一番地ノ支店ヲ左記ノ處ニ移轉ス
東京市日本橋區佐内町八番地
合名會社芝川商店
合資會社登記第二二冊第一〇七一號　友信合資會社
一商號　東京市本所區横綱町一丁目十九番地
一本店　貸金業
一目的
一設立ノ年月日　明治四十一年八月二十九日
一存立ノ時期　明治四十六年八月二十八日迄
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金二千五百圓　同　東京市本所區横綱町一丁目七番地
一金一千六百圓　同　同市東橋區岡崎町一丁目六番地
一金一千六百圓　同　同市本所區横綱町一丁目十九番地
一金六百圓　同　同市日本橋區濱町三丁目一番地
一金二千五百圓　同　同市本所區中之郷竹町四十番地
一金五百圓　同　同市芝區田村町十番地
一金一百圓　同　同市東橋區長澤町二番地
一金三百圓　同　同市日本橋區箔崎町一丁目一番地
一金三百圓　同　同市淺草區福井町二丁目六番地
一金一千圓　同　同市東橋區本材木町三丁目二番地
一金六百圓　同　同市淺草區千束町二丁目三五十三番地
一金四百圓　同　同市芝區南佐久間町二丁目十三番地
一金二百圓　同　同市東橋區水撫町二十六番地
一金一百圓　同　同市麻布區谷町二丁目十四番地
一金二百圓　同　同市東橋區本撫町一丁目十四番地
一金一百圓　同　同市芝區愛宕町一丁目二番地
一金二百圓　同　同市麻布區谷町三十一番地
一金二百圓　同　同市東橋區本八丁堀一丁目十二番地
一金一千圓　同　同市東橋區元町二十九番地
一金二百圓　同　同市本所區元町二十四番地
一金二百圓　同　同市本所區外手町二十五番地
一金二百圓　同　同市本所區源助町十五番地
一金四百圓　同　同市日本橋區古里村字八幡二番地
一金四百圓　同　同市日本橋區眞壁郡眞壁村字柳町二十六番地
一金二百圓　同　同市麻布區谷町二十八番地
一金二百圓　同　同市本所區横綱町一丁目十九番地
右明治四十一年九月七日登記
株式會社下平山銀行登記變更
右明治四十一年九月五日登記ス
取締役　東京府南足立郡綾瀨村大字伊藤谷三十番地
同市日本橋區田所町六番地
同上
同上
同上

株式會社登記第五號
松本齋藤株式會社登記事項中取締役及監査役滿期改選ニ因リ左ノ通變更ス
一取締役ノ氏名住所

長野縣松本市相生町二千四百六十番地　荻窪政久
同縣同市桐二千四百六十番地　馬渕義一
同縣同市北深志千四百四十三番地　小松勝久
同縣同市北深志千二十四番地　友成榮利
同縣同市北深志千三百二十一番地　伊藤祐信
同縣同市北深志千五十三番地　澤邊正惇
同縣同市北深志千二百八十二番地　牧野昇治

一監査役ノ氏名住所

長野縣松本市北深志九百十七番内一番　野々山則吉
同縣同市北深志千四百三番地　熊田由隆
同縣同市北深志千二百四十五番地　土井清彌

右明治四十一年九月五日登記

松本區裁判所

合名會社登記簿一冊三號

一商號　合名會社田商會
一本店　西牟婁郡串本町九百番地
一目的　山林、山材、木炭ノ賣買
一設立ノ年月日　明治四十一年九月一日
一代表社員ノ氏名　神田清之助
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金五百圓　西牟婁郡串本町九百番地　神田清之助
一金五百圓　同所八七九番地　神田乙二郎
一金五百圓　同所九百番地ノ内第一　神田虎之助
右明治四十一年九月三日登記　神田清次

田邊區裁判所串本出張所

會社設立登記商號關西化學工業株式會社　本店德島縣名東郡八万村大字下八万村字内濱二十六番地
目的洗曹遠醋酸酸鹽類マグネシウム化合物其他ノ化學工藥品ノ製造販賣　設立ノ年月日明治四十一年八月三十一日　資本ノ總額四千圓　各株ニ付拂込タル株金額金二十圓　公告ノ爲ス方法所轄區裁判所ノ商業登記ヲ公告ス　新聞紙ニ掲載ス　取締役ノ氏名住所德島縣名東郡八万村大字下八万村五百八十七番屋敷八田利喜藏　同縣德島市大字富田浦町字東富田二十九番地桶本磯五郎　監査役ノ氏名住所同縣同郡八万村大字下八万村字中津浦六十一番地要子四郎　同縣同市大字堀裏町三百四十一番屋敷藤本鐵太郎　同縣同郡八万村大字下八万村字内南百十八番地乙木齊　存立時期會社設立ノ日ヨリ三十箇年
右明治四十一年九月九日登記

高松區裁判所

株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込タル株金額ヲ金四十五圓ト變更ス
右明治四十一年九月五日登記

德島區裁判所

株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役補缺ノ處明治四十一年八月三十日臨時株主總會ニ於テ選擧ノ結果左記ノ者當選ス　久住藤一　香川縣綾歌郡宇多津町五百四十一番戸
右明治四十一年九月九日登記

丸龜區裁判所

會社設立登記　商號　合名會社田商會
一商號　西牟婁郡串本町九百番地
一本店　山林、山材、木炭ノ賣買
一目的　明治四十一年九月一日
一設立ノ年月日　神田清之助
一代表社員ノ氏名
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金五百圓　西牟婁郡串本町九百番地
一金五百圓　同所八七九番地
一金五百圓　同所九百番地ノ内第一
右明治四十一年九月三日登記

松本區裁判所

株式會社登記簿第五號
松本齋藤株式會社登記事項中取締役及監査役滿期改選ニ因リ左ノ通變更ス
一取締役ノ氏名住所

長野縣松本市相生町二千四百六十番地　荻窪政久
同縣同市桐二千四百六十番地　馬渕義一
同縣同市北深志千二十四番地　小松勝久
同縣同市北深志千二百八十二番地　友成榮利
同縣同市北深志千三百二十一番地　伊藤祐信
同縣同市北深志千五十三番地　澤邊正惇
同縣同市北深志千二百八十二番地　牧野昇治

一監査役ノ氏名住所

長野縣松本市北深志九百十七番内一番　野々山則吉
同縣同市北深志千四百三番地　熊田由隆
同縣同市北深志千二百四十五番地　土井清彌

右明治四十一年九月五日登記

松本區裁判所

合名會社登記簿一冊三號

一商號　合名會社田商會
一本店　西牟婁郡串本町九百番地
一目的　山林、山材、木炭ノ賣買
一設立ノ年月日　明治四十一年九月一日
一代表社員ノ氏名
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金五百圓　西牟婁郡串本町九百番地
一金五百圓　同所八七九番地
一金五百圓　同所九百番地ノ内第一
右明治四十一年九月三日登記

田邊區裁判所串本出張所

株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役補缺ノ處明治四十一年八月三十日臨時株主總會ニ於テ選擧ノ結果左記ノ者當選ス　久住藤一　香川縣綾歌郡宇多津町五百四十一番戸
右明治四十一年九月九日登記

丸龜區裁判所

株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込タル株金額ヲ金四十五圓ト變更ス
右明治四十一年九月五日登記

高松區裁判所

株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一本店　德島縣名東郡八万村大字下八万村字内濱二十六番地
目的米穀肥料其他ノ化學工藥品ノ製造販賣　設立ノ年月日明治四十一年八月三十一日　資本ノ總額四千圓　各株ニ付拂込タル株金額金二十圓　公告ノ爲ス方法所轄區裁判所ノ商業登記ヲ公告ス　新聞紙ニ掲載ス　取締役ノ氏名住所德島縣名東郡八万村大字下八万村五百八十七番地要子四郎　監査役ノ氏名住所同縣同市大字堀裏町三百四十一番地乙木齊　存立時期會社設立ノ日ヨリ三十箇年
右明治四十一年九月九日登記

德島區裁判所

高松木材株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込タル株金額ヲ金四十五圓ト變更ス
右明治四十一年九月五日登記

岩國區裁判所高森出張所

株式會社周防銀行玖珂支店登記事項中變更
一平生支店　明治四十一年八月二十九日閉店ニ付抹消ス
右明治四十一年九月四日登記

柳井津區裁判所東屋代出張所

株式會社周防銀行平生支店閉店ス
右明治四十一年九月四日登記

柳井津區裁判所西方出張所

合資會社沛味噌醸造
一明治四十一年九月一日總社員ノ同意ヲ得テ持分全部ヲ無限責任社員山本光太郎ニ讓渡シ退社シ山本光太郎ハ出資額金千九百五十圓ト變更
右明治四十一年九月二日登記

松山區裁判所

商號新設登記
一商號廣樂園
一營業ノ種類料理業
一使用者ノ氏名三井郡國分村東久留米五百七十三番地赤司喜次郎
右明治四十一年九月一日登記

久留米區裁判所

株式會社黑木銀行取締役松木市藏ハ明治四十一年八月二十六日死亡ニ因リ抹消ス
右明治四十一年九月五日登記

福島區裁判所黑木出張所

合資會社森柳製薬會
一明治四十一年八月二十一日各社員ノ出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金千九百五十七圓五十錢　西村清七　金六百七十五圓其田榮吉　金六百七十五圓出間真吉　金六百
七十五圓高谷文八郎　金六百七十五圓鍵米吉　金六百七十五圓其田太郎　金五百六十二圓五十錢
八木保三郎　金五百六十二圓五十錢橋本周作　金五百六十二圓五十錢黒田忠太郎　金四百五十圓
右明治四十一年九月三日登記　金四百五十圓櫻谷イツ　金四百五十圓櫻庭タマ　金二百二十五圓松岡武秀　金二百二十
五圓森タキ　金二百二十五圓赤田袋道　金二百二十五圓西川貞吉　金二百二十五圓木村喜藏　金百二十五圓
金百二十五圓鑑谷フヂ　金百十二圓五十錢松本久七　金百十二圓五十錢尾形金次郎　金百十二圓五十
錢　北谷アサ　金百十二圓五十錢小石久藏　金六十七圓五十錢若山德太郎　金百十二圓五十錢益子竹雄　金百十二圓五十錢高
谷山吉　金百十二圓五十錢小石久藏　金六十七圓五十錢若山德太郎　金百十二圓五十錢益子竹雄　金百十二圓五十錢高
一明治四十一年八月二十二日社員鍵米吉ハ其出資額金六百七十五圓ヲ　南津縣郡黒石町大字山形町三十
一番地山形清七ニ讓渡シテ退社シ同日山形清七ハ之ヲ讓受ケテ入社ス　背森市大字濱町十四番地津川源太郎ニ讓渡シ
一同日社員荒谷イツハ其出資額金三百三十七圓五十錢ヲ　背森市大字濱町十四番地津川源太郎ニ讓渡シ
金百十二圓五十錢ヲ背森市大字安方町百二十二番地三浦永太郎ニ讓渡シテ退社ス
一同日尾形金次郎ハ其出資額金百十二圓五十錢ヲ　背森市大字安方町百二十二番地三浦永太郎ニ讓渡シ
一同日退社員松本久七ハ其出資額金百十二圓五十錢ヲ　背森市大字濱町十四番地津川源太郎ニ讓渡シテ退
社ス　津川源太郎ハ荒谷イツ松本久七ヨリ讓受タル出資額金四百五十圓ニテ三浦永太郎ハ荒谷イツ
右明治四十一年九月四日登記

青森區裁判所

○法人登記

神宮奉齋會同東京本部同本郷支部登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事船現衛田中成一郎北山重正ハ明治四十一年九月三日退任シ左記理事藤岡好古篠田時化雄山田
大路元安宮原正爲ハ同年同月四日重任シ神田息胤ハ同年同月同日理事ニ新任セリ
東京市麹町區有樂町三丁目二番地　藤岡好古
同所同番地　篠田時化雄
同所同番地　山田大路元安
同所同番地　宮原正爲
同所同番地　神田息胤
右明治四十一年九月七日登記

東京區裁判所

法人登記簿第一號
一明治四十一年九月三日理事船田中成一郎北山重正ハ任期滿了退任シ左記五名ノ中藤岡好古篠田
一時化雄山田大路元安宮原正爲ノ四名ハ明治四十一年九月三日任期滿了同年同月四日理事ニ重任シ神
田息胤ハ同年同月同日理事ニ新任セリ
藤岡好古　篠田時化雄　山田大路元安　宮原正爲　神田息胤
右明治四十一年九月七日登記

東京區裁判所

株式會社登記簿第一冊第二號
靜内酒造株式會社取締役福島耕叟明治四十一年八月三日登記
合資會社登記簿第一冊第一號
靜内酒造合資會社代表社員福島耕叟明治四十一年八月二十一日死亡ニ因リ退社ス
無限責任社員福島耕叟明治四十一年八月二十一日死亡ニ因リ退社ス
右明治四十一年九月三日登記

浦河區裁判所下下方出張所

神宮奉齋會同東京本部同本郷支部登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事船現衛田中成一郎北山重正ハ明治四十一年九月三日退任シ左記理事藤岡好古篠田時化雄山田
大路元安宮原正爲ハ同年同月四日重任シ神田息胤ハ同年同月同日理事ニ新任セリ
東京市麹町區有樂町三丁目二番地　藤岡好古
同所同番地　篠田時化雄
同所同番地　山田大路元安
同所同番地　宮原正爲
同所同番地　神田息胤
右明治四十一年九月七日登記

東京區裁判所

法人登記簿第一號
一明治四十一年九月三日理事船田中成一郎北山重正ハ任期滿了退任シ左記五名ノ中藤岡好古篠田
一時化雄山田大路元安宮原正爲ノ四名ハ明治四十一年九月三日任期滿了同年同月四日理事ニ重任シ神
田息胤ハ同年同月同日理事ニ新任セリ
藤岡好古　篠田時化雄　山田大路元安　宮原正爲　神田息胤
右明治四十一年九月七日登記

東京區裁判所

株式會社登記簿第一冊第二號
靜内酒造株式會社取締役福島耕叟明治四十一年八月三日登記
合資會社登記簿第一冊第一號
靜内酒造合資會社代表社員福島耕叟明治四十一年八月二十一日死亡ニ因リ退社ス
無限責任社員福島耕叟明治四十一年八月二十一日死亡ニ因リ退社ス
右明治四十一年九月三日登記

浦河區裁判所下下方出張所

株式會社黑木銀行取締役松木市藏ハ明治四十一年八月二十六日死亡ニ因リ抹消ス
右明治四十一年九月五日登記

福島區裁判所黑木出張所

合資會社森柳製薬會
一明治四十一年八月二十一日各社員ノ出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金千九百五十七圓五十錢　西村清七　金六百七十五圓其田榮吉　金六百七十五圓出間真吉　金六百
七十五圓高谷文八郎　金六百七十五圓鍵米吉　金六百七十五圓其田太郎　金五百六十二圓五十錢
八木保三郎　金五百六十二圓五十錢橋本周作　金五百六十二圓五十錢黒田忠太郎　金四百五十圓
右明治四十一年九月三日登記　金四百五十圓櫻谷イツ　金四百五十圓櫻庭タマ　金二百二十五圓松岡武秀　金二百二十
五圓森タキ　金二百二十五圓赤田袋道　金二百二十五圓西川貞吉　金二百二十五圓木村喜藏　金百二十五圓
金百二十五圓鑑谷フヂ　金百十二圓五十錢松本久七　金百十二圓五十錢尾形金次郎　金百十二圓五十
錢　北谷アサ　金百十二圓五十錢小石久藏　金六十七圓五十錢若山德太郎　金百十二圓五十錢益子竹雄　金百十二圓五十錢高
谷山吉　金百十二圓五十錢小石久藏　金六十七圓五十錢若山德太郎　金百十二圓五十錢益子竹雄　金百十二圓五十錢高
一明治四十一年八月二十二日社員鍵米吉ハ其出資額金六百七十五圓ヲ　南津縣郡黒石町大字山形町三十
一番地山形清七ニ讓渡シテ退社シ同日山形清七ハ之ヲ讓受ケテ入社ス　背森市大字濱町十四番地津川源太郎ニ讓渡シ
一同日社員荒谷イツハ其出資額金三百三十七圓五十錢ヲ　背森市大字濱町十四番地津川源太郎ニ讓渡シ
金百十二圓五十錢ヲ背森市大字安方町百二十二番地三浦永太郎ニ讓渡シテ退社ス
一同日尾形金次郎ハ其出資額金百十二圓五十錢ヲ　背森市大字安方町百二十二番地三浦永太郎ニ讓渡シ
一同日退社員松本久七ハ其出資額金百十二圓五十錢ヲ　背森市大字濱町十四番地津川源太郎ニ讓渡シテ退
社ス　津川源太郎ハ荒谷イツ松本久七ヨリ讓受タル出資額金四百五十圓ニテ三浦永太郎ハ荒谷イツ
右明治四十一年九月四日登記

青森區裁判所

○法人登記

神宮奉齋會亀山支部登記事項中左ノ通變更ス
一理事　重任　東京市麹町區有樂町三丁目二番地
同　重任　同所同番地
同　重任　同所同番地
同　重任　同所同

無限責任海損信用組合登記事項中左ノ通變更
一明治四十一年九月二日總會ノ決議ニ依リ解散
右明治四十一年九月四日登記　岩村田區裁判所臼田出張所

無限責任鮎河村信用販賣購買組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事福本喜八郎辭任ニ付總會ノ決議ニ因リ左ノ者當選就任セリ
理事　甲賀郡鮎河村大字鮎河第千九百五十番地　碼井　岩吉
右明治四十一年九月五日登記　水口區裁判所土山出張所

○相續財産管理人選任

最後ノ住所廣島市小町七十七番屋敷士族
被相續人　亡　源　千太郎
慶應二年正月二十日生出生地不明
明治四十一年三月一日戸籍書地ニ於テ死亡
當區裁判所ハ檢事澤崎鐵二ノ申立ニ因リ廣島市水主町六番地ノ二松本幸一ヲ前記被相續人ノ相續財産管理人ニ選任シタリ

明治四十一年九月三日　廣島區裁判所
判事　服部純吉

○失踪宣告

島根縣八束郡津田村大字西津田十四番屋敷士族
不在者　石飛重一郎
文久二年十一月四日生

右ノ者ニ對シ弟金太郎ノ申立ニ因リ本日失踪ヲ宣告シタリ

明治四十一年九月二日　松江區裁判所
判事　松田辰三郎

○臨時休業

當行福島出張所明後十四日其筋ノ認可ヲ得テ臨時休業ス

明治四十一年九月十二日　日本銀行

○東京郵便局外國郵便締切時限
明十三日發賀マテ汽車便送同地ヨリ鳳山丸ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭、烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

東京局	十三日午後七時半	市内各局	十三日午後五時	假格表記	同上
通常（書留）	同日午後七時	同上	聯合爲替	小包	同上
（備考）露國以外諸國宛通常郵便物ハ本便差立ノ指定アル書狀及葉書ニ限ル				同日正午十二時	十二日午後四時

明後十四日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「エンプレッス、オブ、ジャパン」號ヲ以テバンクーバー經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

東京局	十四日午前十時半	市内各局	十四日午前八時	小包爲聯合替（特別）	十三日午後七時
通常（書留）	同日午前十時	同上	同上		十三日午後五時
假格表記	同上	同上	同上		同日正午十二時
（備考）小包ハ米國、加奈陀及歐洲等宛英國小包トス					十二日午前九時半

○同上締切豫告
木月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一シアトル經由歐米諸國宛	十六、三十日頃締切ノ筈
一布哇經由同上	二十二日頃締切ノ筈
一加奈陀經由同上	二十三日頃締切ノ筈

一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭宛ハ毎週日、火、金曜日ニ、上海並ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ臨時差出ス方速達ヲ得

○日本郵船株式會社汽船横濱發表
筑後丸　明十三日午前十時横濱出帆
神戸、後橋繋留　明後十四日未明横濱出帆
旅順丸　明後十四日未明横濱出帆
三池丸　木月十五日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
三河丸　同十六日未明横濱出帆
丹波丸（歐洲行）　同日正午十二時横濱出帆同十九日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行
伊豫丸（米國行）　同日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行（米國各地行通船客切符及通船貨證券ヲ發行ス）
春日丸　同十七日午前十時横濱出帆同十九日午前十時神戸出帆上海行（神戸、門司、長崎經由）（横濱、神戸、後橋繋留）
天津丸　同十九日未明横濱出帆浜ノ濱、函館、小樽行
日光丸（濠洲行）　同日正午十二時横濱出帆同二十二日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行
和歌浦丸　同二十日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行
信濃丸　同二十一日午前十時横濱出帆同二十五日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行（米國經復航）
奥見島丸　同日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
高砂丸　同二十三日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行
○同上神戸出發表
山城丸　木月十七日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行
高崎丸（米買行）　同二十日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ、寄港
相模丸　同日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行
立神丸　同二十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行
蘆灣航路　神戸發正午　毎月三日　門司　著　四日　十九日　基隆著午前　七日　二十二日
西京丸　毎月十八日　右西京丸ハ神戸鐵道橋繋留ニ付キ同所ニテ切符勝入乘船ノ便アリ
毎日（午後十一時（直航）　青森　發　翌朝五時　函館　著
（午後六時（直航）　青森　發　翌朝六時　室蘭　著
○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表
韓國行
安東丸　本月十六日午前十時大阪出汽同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行
筑後川丸　同十九日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、元山、城津、清津行
清國行
天草丸　本月十五日正午十二時大阪出帆翌十六日午前十時神戸出帆門司、大連行
大智丸　同十八日正午十二時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、天津行（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）
大義丸　同十九日正午十二時大阪出帆翌二十日午前十時神戸出帆門司、大連行
鐵嶺丸　同二十二日正午十二時大阪出帆翌二十三日午前十時神戸出帆門司、大連行
開城丸　同二十六日正午十二時大阪出帆翌二十七日午前十時神戸出帆門司、大連行（出帆日延）
大信丸　同二十六日正午十二時大阪出帆翌二十七日午前十時神戸出帆門司、天津行（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）
蘆灣行
蘆北丸　木月十六日午後三時横濱出帆同十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
蘆南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
蘆中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
浦潮斯德行
鳳山丸　明後十四日午後五時敦賀出帆木月十六日浦潮斯德著
木曜日午後二時浦潮斯德出發歐洲行急行列車ニ連絡ス

○附錄　今十二日發刊叙位及辭令正誤二頁

第 7566 号

官報第七千六百六十六號附錄

明治四十一年九月十二日

叙任及辭令正誤

（叙任及辭令欄ノ賞勲欄ハ本月日付官報ニ掲載ナリ）

正	誤
鈴木又五郎 三月十九日	田中又五郎（四〇二、二、五） 三月二十日
前田 友之 一月九日	前田 秀三（四〇五、二、五） 四月一日
樋田 秀三 十二月二十七日	樋田 秀三（四〇二、二、七） 十二月二十八日
倉田專之助 小原 源藏	倉田專之助（四〇二、二、七） 小原 源遠（四〇二、二、一四）
岩村猪左夫 伊東 信陵	岩村猪太夫（四〇二、二、一四） 伊藤 信陵（四九、二、二〇）
井上 國助 池原 與人	井上 國助（四〇、二、二〇） 地原 與人（四〇、二、二〇）
長崎市書記 萩原太郎次郎	長崎市水道事務員 萩原太郎次郎（四〇、二、二〇）
川島松次郎 岩船駒次郎	川島松太郎（四〇、二、二〇） 岩船駒次郎（四〇、二、二〇）
桑澤市收入役 藤井斯太郎	山形市收入役 小池新太郎（四〇、二、二〇）
矢田 孝次 金子 信一	矢田 孝三（四〇、二、二〇） 今子 信一（四〇、二、二〇）
六月二日 押河孤太郎	九月二日 中野 政藏（四〇、二、二〇） 押川孤太郎（四〇、二、二〇）
三十八年十二月三十日 佐世村書記	三十九年四月一日 川副 長三（四〇、二、二〇） 佐國村書記
獅子村書記 永井勘五郎	獅々村書記 大石源太郎（四〇、二、二〇） 永井勘五郎（四〇、二、二〇）
龍野町長 西脇太郎右衛門	龍野村長 松下 四郎（四〇、二、二〇） 西脇太郎左衛門（四〇、二、二〇）
三十八年十二月二十九日	三十九年四月一日 加藤孫太郎（四〇、二、二〇）
鈴木朋治郎 藤枝英三郎	鈴木朋次郎（四〇、二、二〇） 藤枝榮三郎（四〇、二、二〇）
行方周太郎	行方周太郎（四〇、二、二〇）
遠谷 季藏 上田丈之助	遠谷 秀藏（四〇、二、二〇） 上田犬之助（四〇、二、二〇）
井元鶴之助 伊知利村長	井本鶴之助（四〇、二、二〇） 伊賀利村長 奥野眞五郎（四〇、二、二〇）
河合榮太郎 小河治郎吉	河合榮太郎（四〇、二、二〇） 小野治郎吉（四〇、二、二〇）
粟鹿村助役	粟鹿村 太村與三太郎（四〇、二、二〇）
萩野清右衛門 山下 正治	萩野清左衛門（四〇、二、二〇） 山下 政治（四〇、二、二〇）
池內 時次 小崎亥十一	池田 時次（四〇、二、二〇） 小崎亥三二（四〇、二、二〇）
櫛橋 太作 古川 房好	櫛橋 太市（四〇、二、二〇） 古河 房好（四〇、二、二〇）
北村仙一郎 正林喜代太郎	北村仙太郎（四〇、二、二〇） 正林喜太郎（四〇、二、二〇）
堺村書記 岸人彌喜郎	堺村書記 岸人彌吉郎（四〇、二、二〇）
板列村書記 岡山 昇平	板列村 岸人彌吉郎（四〇、二、二〇） 岡田 昇平（四〇、二、二〇）
眞鍋町長 正七位	眞鍋村長 齋間 久治（四〇、二、二〇）
大里 銀次 北條町長	大里 銀治（四〇、二、二〇） 黑田慶三郎（四〇、二、二〇）
谷口彌五三郎	谷口彌五郎（四〇、二、二〇）
砂大賀村長 大生村長ヲ脫ス（誤）	砂大賀村長 針替高之助（四〇、二、二〇）
狹島彌之助 永井勘五郎	狹島彌之助（四〇、二、二〇） 秋葉彌之助（四〇、二、二〇）
照沼武左衛門 福田保太郎	照山武左衛門（四〇、二、二〇） 福田安太郎（四〇、二、二〇）
岡本町助役 市川幸太郎	岡本村助役 齊藤 富三（四〇、二、二〇） 市川幸太郎（四〇、二、二〇）
武井 眞吉 城取新三郎	武井 眞吉（四〇、二、二〇） 城所新三郎（四〇、二、二〇）
石井 清 蓮田 與	石川 澄（四〇、二、二〇） 蓮田 與（四〇、二、二〇）
松原町書記 岡野千代松	松原村書記 沼田 直道（四〇、二、二〇） 岡崎千代松（四〇、二、二〇）
河口 當義 結城 陳平	川口 當義（四〇、二、二〇） 結城 陳平（四〇、二、二〇）
溜野 廣 木村又右衛門	溜野 要（四〇、二、二〇） 木村又左衛門（四〇、二、二〇）
伊東 英助 安藤文三郎	伊藤 英助（四〇、二、二〇） 安齊文三郎（四〇、二、二〇）
甲斐 清則 大島八郎右衛門	甲斐 晴到（四〇、二、二〇） 大島八郎右衛門（四〇、二、二〇）
渡部 友德 村上 常義	渡邊 友德（四〇、二、二〇） 村上 常義（四〇、二、二〇）
木幡文多郎 五十川左平次	木幡文太郎（四〇、二、二〇） 五十川佐平次（四〇、二、二〇）
谷平 公道 關根 半治	平谷 公道（四〇、二、二〇） 關根 半次（四〇、二、二〇）
山內 寅多 中野 文太	山內 寅太（四〇、二、二〇） 中野 文吉（四〇、二、二〇）
鴨 初五郎 齋藤 庄八	鴨 初五郎（四〇、二、二〇） 齋藤 弘八（四〇、二、二〇）
熊耳 安藏 三十八年五月三十一日	熊刀 安藏（四〇、二、二〇） 三十九年四月一日 鈴木健次郎（四〇、二、二〇）
箱崎 平藏 菊地 武城	箱崎 平藏（四〇、二、二〇） 菊坂 武城（四〇、二、二〇）
鈴木朋治郎 藤枝英三郎	鈴木朋次郎（四〇、二、二〇） 藤枝榮三郎（四〇、二、二〇）
行方周太郎	行方周太郎（四〇、二、二〇）
大釋 國松 福浦楠太郎	大釋伊太郎（四〇、二、二〇） 福浦彌太郎（四〇、二、二〇）
藤川吉之助 堀田市太郎	藤川吉太郎（四〇、二、二〇） 堀田市三郎（四〇、二、二〇）
院內村助役 院內町助役	三浦 春市（四〇、二、二〇）
朝野 堅雄 東荷村助役	遠野 堅雄（四〇、二、二〇） 東荷村助役
秋元祝太郎 尾川 保太	秋本祝太郎（四〇、二、二〇） 尾川 浜太（四〇、二、二〇）
津森折太郎 松田亀之允	津守折太郎（四〇、二、二〇） 杉田龜之允（四〇、二、二〇）
泰 清造 比嘉 森助	泰 清造（四〇、二、二〇） 比嘉 松助（四〇、二、二〇）
鈴木亀太郎 同ヲ脫ス（誤）	鈴木亀次郎（四〇、二、二〇）
松岡助左工門 五十嵐忠八	松岡勘左工門（四〇、二、二〇） 五十嵐忠八（四〇、二、二〇）
米納津村書記 加藤町書記	米納津町書記 加藤 良平（四〇、二、二〇）
上村 豐 牧口 豐	加茂町書記 市川直次郎（四〇、二、二〇） 村上 豐作（四〇、二、二〇）
水品 文八 橫尾 鉄藏	牧口 豐作（四〇、二、二〇） 水品 文八（四〇、二、二〇）
中澤幸三郎 五十嵐繼治郎	橫尾 鉄造（四〇、二、二〇） 中野幸三郎（四〇、二、二〇）
鹽野町村長 西神納村書記	鹽澤町村長 西神納村書記
高橋綾次郎 深尾元四郎	高橋綾次郎（四〇、二、二〇） 深見元四郎（四〇、二、二〇）
千足村助役 柴田文治郎	千足村助役 下條山治郎（四〇、二、二〇） 柴田文治郎（四〇、二、二〇）

付録
付録
第75666号

雲田　銀藏（四一、四一四）
小田　末太（四一、四一八）
石倉拾次郎（四一、四一三）
大津村書記　大津村書記　山崎　淑郎（四一、四一三）
仁方村書記　仁方村書記　植田鐵之助（四一、四一三）
同ヲ脫ス（勳八等項）　真木　美成（四一、四一六）
喜田　富藏（四一、四一五）
田岡多和三（四一、四一六）
下徳邊圧助（四一、四一八）
寛　義定（四一、四一五）
二月十一日　十二月十一日　西川民太郎（四一、四一三）
山口　鶴松（四一、四一〇）
金澤　真次（四一、四一七）
岡村　安吉（四一、四一〇）
宮寺村長　宮寺村長　永井　磯太（四一、三一七）
丹生村長　丹生村長　關根菊次郎（四一、四一九）
白倉藤次郎（四一、四一九）
玉川村助役　玉川村助役　小澤　三平（四一、四一九）
太田村助役　成田村助役　松井　莊一（四一、四一九）
岩澤　虎吉　岩崎　虎吉（四一、四一九）
同ヲ脫ス（勳八等項）　石原　孫七（四一、三一〇）
五〇ヲ脫ス（勳八等項）　組屋六郎左衛門（四一、四一二）
中野良之助　中野賀之助（四一、四一六）
池之端德助　池之端德助（四一、三一一）
海西村書記　神月友三郎（四一、四一三）
勳八瑞　土門　八郎（四一、四一三）
千足村助役　加藤治太郎（四一、四一五）
五〇ヲ脫ス（勳八等項）　碼石彌太郎（四一、四一六）
岡野村長　岡部村長　梶原眼太郎（四一、三一六）
一〇〇ヲ脫ス（勳八等項）　遠藤永次郎（四一、四一二）
柳澤所重郎　木澤所重郎（四一、四一二）
高木村長　上村龜次郎（四一、四一二）
後藤　平吾　後藤　平吉（四一、四一二）
佐藤　晉　佐藤　晉（四一、四一二）
柳澤和一郎　柳澤和一郎（四一、四一二）
元下川路村長ハ衍（勳八等）　清水治兵衛（四一、四一二）
村山　關彌　村上　關彌（四一、四一二）

櫻井元太郎　櫻井元次郎（四一、四一三）
同ヲ脫ス（勳八等項）　淺沼彌太郎（四一、四一四）
藤木平治郎　藤本兵治郎（四一、四一四）
下田　左市　下田　佐市（四一、四一四）
西村房治郎　西村房次郎（四一、四一四）
八橋平太郎　八橋平三郎（四一、四一四）
勳七等（勳八等項）　勳八等　神田　定理（四一、四一四）
伊藤貫一郎　伊藤寛一郎（四一、四一四）
佐久間吉三郎　佐久間吉三郎（四一、四一四）
島山　岩吉　島山　岩吉（四一、四一四）
磯村啓太郎　磯村慶太郎（四一、四一四）
宇野定治郎　宇野定次郎（四一、四一四）
山内　傳藏　山田　傳藏（四一、四一四）
高島村長　高畑村長　西川　新內（四一、四一四）
北五個莊村助役　北五個莊村助役　竹中喜兵衛（四一、四一四）
南五個莊村助役　南五個莊村助役　塚本喜左衛門（四一、四一四）
小川清市郎　小川清一郎（四一、四一四）
山西與惣吉　山西與惣吉（四一、四一四）
甲津松治郎　甲津松次郎（四一、四一四）
岩越彌市郎　岩越彌一郎（四一、四一四）
坂井喜右工門　坂井喜右衛門（四一、四一四）
島村逢之助　島村逢之助（四一、四一四）
鵜橋　平吉　鵜橋　平助（四一、四一四）
木造町書記　木造村書記　竹內富三郎（四一、四一四）
乳母松太郎　乳母　喜作（四一、四一四）
新村　薩州　新村　薩洲（四一、四一四）
山岸　峻雄　山岸　俊雄（四一、四一四）
館　惣次郎　館　惣太郎（四一、四一四）
船越　利松　越越　利治（四一、四一四）
吉本金治郎　吉本金治郎（四一、四一四）
影本種治郎　影本種太郎（四一、四一四）
坂根光次郎　坂根光太郎（四一、四一四）
渡美　源助　堤美　源助（四一、四一四）
三玉精之助　三玉清之助（四一、四一五）

勳八等ヲ脫ス（勳八等項）　岩越　好之（四一、四一四）
田村豐次郎　田村豐太郎（四一、四一四）
河面道三郎　河西道三郎（四一、四一六）
三月十四日　三月十八日　廣居　直道（四一、四一二）
矢野　久吾　矢野　久吉（四一、三一八）
蘇原兵次郎　蘇原兵次郎（四一、三一〇）
上野　槇治　上野　槇治（四一、三一〇）
見目辰三郎　見目　辰平（四一、四一〇）
中林　秀藏　中村　秀藏（四一、四一八）
山木幸次郎　山本幸次郎（四一、四一〇）
廣澤善市郎　廣澤善一郎（四一、三一八）
佐久島村長　佐久間村長　筒井　文藏（四一、三一〇）
加藤秀治郎　加藤秀次郎（四一、三一〇）
土田蜜太郎　土田蜜太郎（四一、四一〇）
平岩勝治郎　平岩勝太郎（四一、四一〇）
山下助右衛門　山下助左衛門（四一、四一〇）
新村里三郎　新村利三郎（四一、三一一）
鈴村松次郎　鈴木松次郎（四一、四一一）
山下伊之吉　山下伊之助（四一、四一一）
土屋　五郎　土屋　五平（四一、四一一）
安藤　颯宜　安藤　國正（四一、四一一）
戶崎　亮平　戶崎　高平（四一、四一一）
村土彌十郎　村上彌十郎（四一、三一一）
伊藤紋治郎　伊藤紋次郎（四一、三一一）
今井　幸治　今井　幸三（四一、四一一）
龜井　竹松　龜井　竹治（四一、四一一）
佐藤寛治郎　佐藤寛次郎（四一、四一一）
淺沼　久助　淺沼　久助（四一、四一三）
宮古町助役　宮古村助役　菊池寛二郎（四一、四一三）
澤口　末吉　澤田　末吉（四一、四一三）
甲子村書記　甲子村書記　清水長次郎（四一、四一三）
田子村書記　伊藤和一郎（四一、四一三）
佐藤和一郎　渡部　時治（四一、四一三）
渡邊　時治　渡邊　時治（四一、四一三）
獵助小治郎　獵助小次郎（四一、四一三）

藤井　家一　藤井　宗一（四一、四一三）
神屋德太郎　神谷德太郎（四一、四一六）
廣渡　福十　福渡　福十（四一、四一四）
若宮村助役　若松村助役　勝木鶴次郎（四一、四一五）
島居　省三　島井　省三（四一、四一四）
勳八等ヲ脫ス（勳八等項）　尾畑　勝爾（四一、四一四）
安藤勝太郎　安部勝太郎（四一、四一五）
帆足　眞熊　帆足　熊（四一、四一四）
宗　崎太郎　元岡村書記　宗崎　太郎（四一、四一四）
大塚　大齒　大塚　大齒（四一、四一六）
山水良五郎　山村良五郎（四一、四一六）
玉丸千太郎　三丸千太郎（四一、四一六）
手島藤太郎　牛島藤太郎（四一、四一四）
山口　重美　山口　重實（四一、四一四）
櫻武村書記　櫻武村宮崎　龍雄（四一、四一四）
久間田村書記　京都兎一郎（四一、四一六）
京都兎一郎　京都兎一郎（四一、四一四）
村方　宗吉　村方　宗一（四一、四一四）
松木忠次郎　松本忠次郎（四一、四一八）
北川內村助役　北川村助役　伊藤　績（四一、四一六）
從五位　五條　頼定（四一、四一七）
正五位　浦田　奧三　浦田　奧二（四一、四一四）
尸波　義一　尸波　義一（四一、四一七）
金子武一郎　金子卯一郎（四一、四一七）
池田　省二　池田　省三（四一、四一四）
櫻木　鐵治　櫻本　鐵治（四一、四一四）
赤嶺　弘　赤坂　弘（四一、四一八）
前川　和三　前川　和藏（四一、四一三）
相賀村長　相可村長　東　定吉（四一、三一〇）
須田　幸久　須田　光久（四一、四一七）
大谷　義男　大谷　義男（四一、三一六）
諸國　仁助　諸岡　仁助（四一、四一九）
勳八等ヲ脫ス（勳八等項）
橫川　二郎　橫川　次郎（四一、三一〇）

特 75696 号